

LIVE 映像通信システム(映像 119)についての情報提供 ～防災訓練での活用について～

1 趣旨

横浜市消防局では令和 5 年 2 月から「LIVE 映像通信システム(映像 119)」という新しい取り組みを始めています。

LIVE 映像通信システム(映像 119)とはスマートフォンを介して通報者の方と消防司令センターの間に、映像の送受信ができる仕組みです。

実際に、このシステムを活用し、傷病者の状況を司令センターで確認しながら適切な口頭指導を実施し、傷病者が社会復帰された事案もあります。

今後、地域で防災訓練を行う際は、新たな訓練メニューとして是非このシステムをご活用ください。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あてチラシを送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

防災訓練で活用される場合は消防署にご相談ください。

3 防災指導の申込方法

各消防署予防課にお問合せください。

4 訓練の内容

消防職員立ち合いの元、「LIVE 映像通信システム(映像 119)」で通報者と消防司令センターをつなぎます。(訓練時間は 3 分程度となります)

訓練では実際の通報と同じ手順を体験していただきます。

【実際の 119 通報の流れ】



※このシステムは使用に際して
事前登録、アプリ等を必要とし
ませんが、動画の送信には通信
料がかかります。

なお、119 番通報を受けた
指令管制員が必要と判断した
場合に案内を行います。

システムについてご不明な点
は消防局司令課までお問合せ
ください。

消防局司令課
担当 坂田 炭竈
電話 045-334-6412 /FAX 045-334-6720
メール sy-shirei@city.yokohama.jp

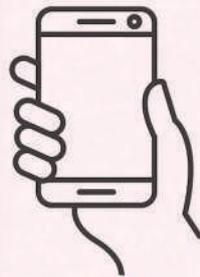
大切な人の命を守るために 映像119 始めました

 映像119とは？

 スマートフォンを利用して災害や救急現場の映像を送信できます。

 救急車が到着するまでの適切な対処方法を映像で配信します。

～救急車が到着するまでにできること～



映像119でリアルタイムに映像を送信

対処方法を映像で配信

司令室

救急車が到着するまでの間に
適切な対処方法を配信します

- 熱性けいれん
- 胸骨圧迫(心マ)
- 気道異物除去

※随時追加していきます



アプリ不要



スマートフォンで
利用可能です



火事や災害の映像を
消防隊へ情報提供し
迅速的確な活動に繋がります



届いたショートメッセージに記載の
URLをタップするだけで
利用可能です



GPSを有効にすることで
位置情報が消防局に送られます

 ※システムの利用料は、通報者負担となりますのでご了承ください

横浜市消防局司令課

TEL 045-334-6725 FAX 045-334-6720 Mail sy-shirei@city.yokohama.jp



区役所へのデジタル機器の設置について【情報提供】

1 趣旨・概要

横浜市中期計画や横浜 DX 戦略に掲げた「書かない、待たない、行かない区役所」を実現するため、また、マイナンバーカードを活用したデジタルの利便性を市民の皆様により実感していただくため、住民票の写し等の証明書の取得の際に活用できるデジタル機器を区役所に設置します。

2 依頼事項

- 【区連長】御承知おきください。
- 【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
- 【単位会長】単位会長あて資料を送付します。
定例会等で情報提供をお願いします。

3 区役所に設置するデジタル機器

(1) 証明書発行端末機の設置

全区役所に証明書発行端末（コンビニエンスストア等にあるマルチコピー機）を設置します。この端末では、マイナンバーカードを使用し、住民票の写しや印鑑登録証明書等の証明書が、窓口よりも 50 円安く（戸籍証明は除く）、かつ、短時間で取得できます。

市民の皆様は、証明書発行端末機による証明書取得（コンビニ交付サービス）の利便性を体験いただくことで、皆様の大切な時間をお返しします。なお、コンビニ交付サービスは、全国のコンビニエンスストア等でも御利用いただけます。

○設置期間：令和 6 年 11 月以降順次～令和 8 年度末（予定）

＜証明書発行端末＞

○コンビニ交付対象証明書：

住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書
戸籍証明書、戸籍の附票の写し

○手数料

250 円（ただし、戸籍証明書は 450 円）

○区役所に設置している端末の支払方法

現金のみ

【コンビニ交付サービス HP の二次元コード】

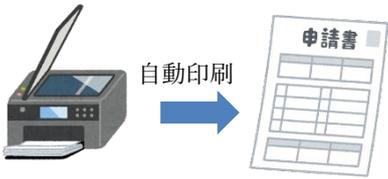


(2) 申請書自動作成システム（自動読取機）の設置

マイナンバーカード等から住所・氏名等の情報を読み取り、申請書に自動転記する「申請書自動作成システム」（自動読取機）を全区戸籍課に設置しました。今年度末から申請のピークを迎えるマイナンバーカードの電子証明書の更新手続に活用し、申請書の作成時間を大幅に削減※することで、市民の皆様の御負担を軽減します。

※R 5年度に一部の区戸籍課で試行設置し、効果検証を行った結果、手書きによる申請書記入に比べ、作成時間が 50%削減

<申請書自動作成システム利用手順>

STEP 1	STEP 2	STEP 3
 タブレットパソコン	 マイナンバーカード等 申請書自動作成システム	 プリンター 申請書
申請書を選択	マイナンバーカードの読み取り (運転免許証、在留カード等も利用可)	氏名、住所等が印字された 申請書を自動印刷

※機器は各区役所の状況等に応じ、待合フロアに設置（来庁者の方が操作）、または、窓口内部に設置（職員が操作）

担当 市民局窓口サービス課
會田、西尾

TEL : 045-671-2177

Email : sh-miryoku@city.yokohama.lg.jp

特別市の実現に向けた機運醸成の取組について【情報提供】

1 趣旨

横浜市にふさわしい大都市制度「特別市」の早期法制化の実現に向けて機運を醸成していくための取組にご協力いただきありがとうございます。現在の取組状況と今後の取組について、ご説明させていただきます。

2 お願いしたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

シンポジウムにお誘いあわせの上ご参加ください。「特別市」に興味のある方、よく知りたいという方のご参加をお待ちしています。

3 特別市に関する地域説明会

区連会の皆様にご協力いただき、各区で順次開催している特別市に関する地域説明会は、これまでに 11 区で開催しました。3 月までに全 18 区で開催する予定です。

<開催状況>

令和 6 年 12 月末時点

	開催日	開催区
1	8 月 28 日	泉 区
2	11 月 5 日	緑 区
3	11 月 7 日	保土ヶ谷区
4	11 月 27 日	中 区
5	12 月 4 日	神奈川区
6	12 月 9 日	港北区

	開催日	開催区
7	12 月 12 日	戸塚区
8	12 月 13 日	西 区
9	12 月 16 日	南 区
10	12 月 17 日	鶴見区
11	12 月 25 日	磯子区

- <内 容> ○「横浜市が目指す特別市とは」（説明者：山中 竹春 横浜市長）
○ 意見交換・その他

4 国に対する働きかけの状況

(1) 横浜市の取組

国の令和7年度予算編成が終盤を迎えつつある時機をとらえ、国の予算の確保等を図るため、「国の制度及び予算に関する提案・要望書」を取りまとめました。

11月21日に、古川直季 総務大臣政務官に対し、特別市の早期法制化の実現に関する要望を行いました。



(左から) 山中横浜市長、古川総務大臣政務官

(2) 指定都市市長会の取組

11月18日に、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」を開催し、同日の指定都市市長会議において、「人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言（素案）」を採択しました。

11月19日に、久元 喜造 神戸市長（会長）・福田 紀彦 川崎市長（プロジェクト担当市長）から村上 誠一郎 総務大臣に「次期地方制度調査会における調査審議に関する指定都市市長会要請」を行うとともに、提言（素案）についても説明しました。

(3) 国における動き

特別市などの大都市に関する制度等に関し、具体的な課題の整理及び対応の方策について議論を行うため、学識者などで構成される「大都市における行政課題への対応に関するワーキンググループ」が総務省に設置され、昨年12月16日に第1回の会合が開催されました。

5 「特別市」シンポジウムの開催結果

特別市の必要性や、特別市の実現による効果などについて分かりやすくお知らせするため、広く市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催しました。

<開催概要>

日 時：令和6年11月23日（土）14時～16時

会 場：港南区民文化センター ひまわりの郷

参加人数：240人

内 容：	第1部 基調講演	辻 琢也 さん（一橋大学教授）
	第2部 座談会	山中 竹春（横浜市長） 原 日出子 さん（俳優） 辻 琢也 さん（一橋大学教授）

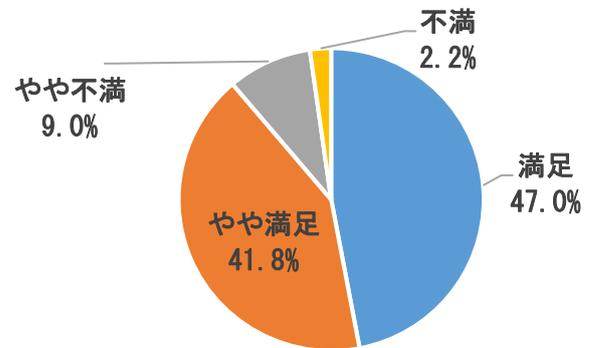
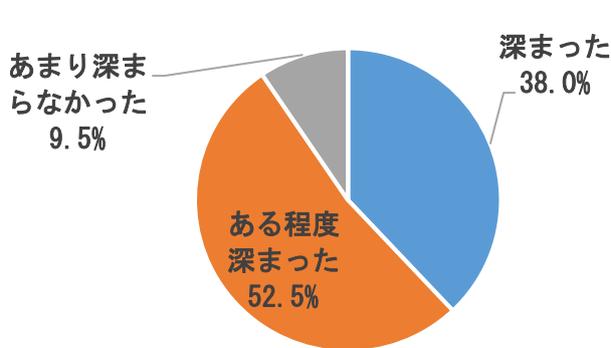
<アンケート結果>

【質問】シンポジウムに参加して、特別市制度について理解が深まりましたか。

【質問】シンポジウムについての満足度をお聞かせください。

深まった・ある程度深まった 90.5%

満足・やや満足 88.8%



<シンポジウムの様子>



基調講演



座談会

6 指定都市市長会シンポジウム

指定都市市長会との共催により、新たな大都市制度について分かりやすくお伝えするため、広く市民の皆様を対象にシンポジウムを開催します。

(1) 開催概要

日時：令和7年3月8日（土）14時開始（13時30分開場）

会場：戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール

定員：300人（参加費無料）※申込者多数の場合は抽選

(2) その他

今月の各区の区連会において、ご案内させていただくとともに、配送ルートにより、各単位町内会長宛てにチラシ兼FAX申込書を送付させていただきます。

【シンポジウム担当】

政策経営局制度企画課 山口・鈴木

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

TEL:045-671-2952 FAX:045-663-6561

Eメール: ss-seidokikaku@city.yokohama.lg.jp

横浜市

未来の選択

横浜の未来を考える
指定都市市長会
シンポジウム
～新たな大都市制度について～

登壇者



古川 直季氏
総務大臣政務官



山中 竹春
横浜市長



辻 琢也氏
一橋大学大学院
法学研究科教授

2025 (令和7年) 3/8 土

開始 14:00 開場 13:30

会場 戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール
戸塚区総合庁舎内4階
(JR・横浜市営地下鉄 戸塚駅西口 徒歩約2分)

定員 300名 参加費無料 (事前申込制)

参加申込みは
こちら



お問合せ: 横浜市政策経営局制度企画課 TEL 045-671-2952

—主催—



—共催—



横浜の未来を考える指定都市市長会シンポジウム

～新たな大都市制度について～

登壇者プロフィール



山中 竹春

横浜市長

1972年生。早稲田大学政治経済学部卒、同大学理工学部数学科卒。博士(理学)。アメリカ国立衛生研究所(National Institutes of Health)研究員、国立がん研究センター部長、横浜市立大学特命副学長・同大学医学部教授などを歴任。世界気候エネルギー首長誓約(GCoM)理事(東アジア地域代表)、経済協力開発機構(OECD)チャンピオン・メイヤー。



古川 直季氏

総務大臣政務官

希望ヶ丘高校、明治大学政治経済学部卒業、同大学公共政策大学院修了。横浜銀行、議員秘書を経て1995年横浜市議員初当選(7期連続26年)、2021年衆議院議員初当選(第49回総選挙)、2024年衆議院議員当選(第50回総選挙)、2024年11月総務大臣政務官に就任(第2次石破内閣)。



辻 琢也氏

一橋大学大学院法学研究科教授

東京大学大学院博士(学術)
専門分野: 行政学・地方自治論
主な役職: 内閣府「税制調査会」委員、総務省「国地方係争処理委員会」委員長代理、横浜市大都市自治研究会座長、第30次・第31次地方制度調査会委員、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」アドバイザー。

お申込み方法

申込締切: 3月5日(水)

※手話・筆記通訳をご希望の方は**2月26日(水)**までにお申込みください。
※申込者多数により参加不可の場合は**3月6日(木)**までに連絡します。

WEB
から

申込みフォーム →



FAX
から

045-663-6561

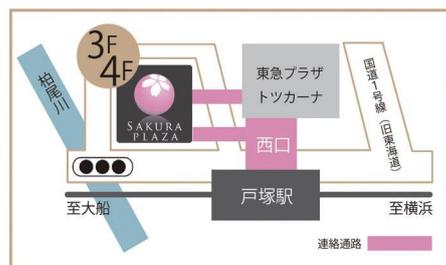
●下の「FAX申込用記入欄」にご記入の上
ご送信ください。

アクセス

戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール
戸塚区総合庁舎内4階 (横浜市戸塚区戸塚町16番地17)

JR・横浜市営地下鉄
「戸塚駅」西口から
徒歩約2分

※シンポジウムに関しまして、
会場へのお問い合わせは
ご遠慮ください。
※ご来館の際には、できるだ
け電車・バスなど公共交通
機関をご利用ください。



FAX
申込用
記入欄

フリガナ

電話番号

氏名

メールアドレス

年代

19歳以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

居住地

横浜市内()区 神奈川県内 神奈川県外

アンケート

- ①「特別市」について、知っていますか?
 名称も内容もよく知っている 名称は知っているが、内容は知らない 名称も内容も知らない
- ②「特別市」について、質問があれば自由にご記載ください。

ご希望の方のみ

車いす席 手話通訳 筆記通訳 ※手話・筆記通訳をご希望の方は**2月26日(水)**まで

※参加証はございません。※申込にあたっていただいた情報は、シンポジウム申込者としての把握のためであり、目的外には使用いたしません。

指定都市市長会とは

横浜市をはじめ全国20の指定都市で構成。大都市行財政の円滑な推進と伸張を図ることを目的として、大都市共通の課題に関する調査・研究や、地方分権改革の推進、新たな大都市制度の創設、国の予算編成等に関する政策提言・意見表明を行っている。

GREEN×EXPO 2027 の開催に向けた取組状況について【情報提供】

1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 開催に向けた各事業の進捗状況について、情報提供させていただきます。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】ご承知おきください。

3 報告概要（詳細は別添資料をご確認ください。）

(1) GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成の取組について

- ・ イベントや国際会議におけるプロモーション
- ・ 公共空間を活用した公共プロモーション
- ・ 「GREEN×EXPO 2027」地域説明会の開催

(2) GREEN×EXPO を契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成の取組について

- ・ ヨコハマ未来創造会議
- ・ 新規プロジェクト『STYLE100』

(3) 会場計画について

- ・ EXPO で目指すゴール
- ・ 出展者等公募企業の状況
- ・ イメージ図

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
GREEN×EXPO 推進課
担当 永山、角村
TEL671-4627
da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

CITY OF YOKOHAMA

別紙

GREEN × EXPO 2027の開催に向けた 取組状況について

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER

目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 イベントや国際会議におけるプロモーション

秋のイベントシーズンに合わせて区民まつりや大規模イベント等での集中的なプロモーションを展開
国際会議においてPRブースの設置やセッションの実施等、国内外からの参加者に向けて情報発信

区民まつりでのPR、大規模イベント出展等

- ・秋の里山ガーデンフェスタ（9月～10月）
- ・新横浜パフォーマンス（10月）
- ・ワールドフェスタ・ヨコハマ（10月）・横浜マラソン（10月）
- ・Live!横浜（11月）



区民まつりでのPR



新横浜パフォーマンス:フォトコーナー



横浜マラソン:横断幕設置



Live!横浜:出展ブースのにぎわい

国際会議やEXPO関連事業でのプロモーション

- ・アジア・スマートシティ会議(ASCC) (10月)
- ・SDGs未来都市・環境絵日記展 (11月)
- ・国際熱帯木材機関 (ITTO) 理事会 (12月)



ASCC:GREEN×EXPO 2027セッションの様子



ASCC:セッション会場の様子



ASCC:ユースセッションの様子



SDGs未来都市・環境絵日記展:
横浜市長奨励賞(GREEN×EXPO部門)の表彰

1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 公共空間を活用した広報プロモーション

乗降客数が多い駅や公共空間において、令和6年10月から統一的なデザインによる階段広告等を実施

■階段広告

区	掲出場所
鶴見区	J R鶴見駅
神奈川区	J R東神奈川駅
西区	MM線みなとみらい駅、JR横浜駅
中区	MM線元町・中華街駅、JR石川町駅、新港サークルウォーク
南区	京急弘明寺駅
港南区	JR港南台駅
保土ヶ谷区	相鉄星川駅
旭区	相鉄二俣川駅
磯子区	J R磯子駅（フロア広告）
金沢区	京急金沢文庫駅
港北区	JR新横浜駅
緑区	JR十日市場駅、JR中山駅
青葉区	地下鉄あざみ野駅、田園都市線たまプラーザ駅
都筑区	地下鉄センター南駅
戸塚区	J R戸塚駅、JR東戸塚駅
栄区	JR大船駅
泉区	ゆめが丘ソラトス（相鉄ゆめが丘駅）
瀬谷区	相鉄瀬谷駅

■主要駅における広報プロモーション

乗降客数が多い横浜駅・新横浜駅を中心に柱巻き広告やトウクトウクのマスコットバルーンを設置



JR線石川町駅



横浜駅西口

※放映期間：R6. 11. 13～R7. 2. 14



横浜駅柱巻き広告



新横浜駅（～R6. 10. 11）

1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 「GREEN×EXPO 2027」地域説明会

【18区の地域説明会開催の経緯】

- 令和6年3月29日に横浜市町内会連合会（市連会）から、『「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた機運醸成の取組の推進について』の意見書を受領

<意見書の主な内容>

地域において自然環境の保全などに取り組んでいただいている公園愛護会など様々な団体への説明も進めてほしい。

- 意見書をふまえ、日頃からGREEN×EXPOの開催意義・理念との親和性が高い、環境活動を担っている皆様に積極的にご参画いただきたいという趣旨から、5月から10月にかけて18区にて説明会を開催

【開催概要】

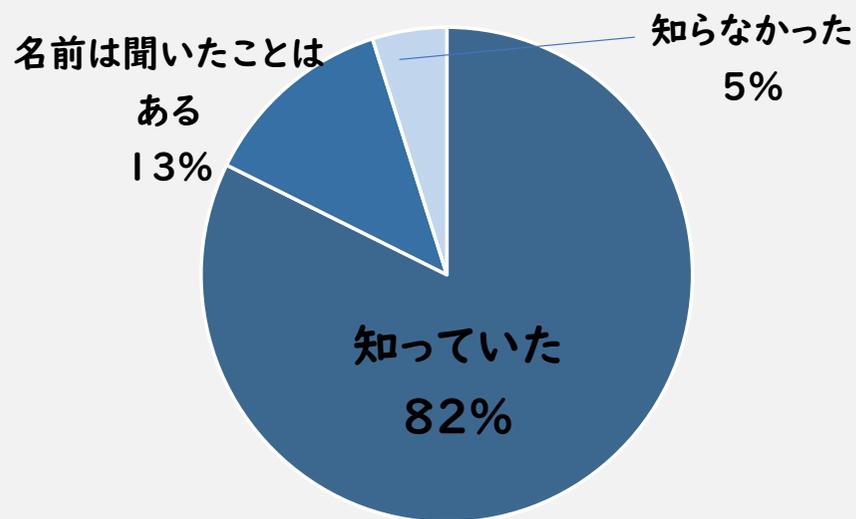
- ・ 対象：単位自治会・町内会、公園愛護会、水辺愛護会、ハマロードサポーター、環境事業推進委員、横浜の森づくり活動団体 等
- ・ 会場：各区公会堂、区民文化センター 等
- ・ 内容：①市長による講演（開催概要、地域活動とEXPOの繋がり等）
②各環境活動団体の代表との意見交換
- ・ 参加人数：3,882人（全区合計）（18区平均215人）



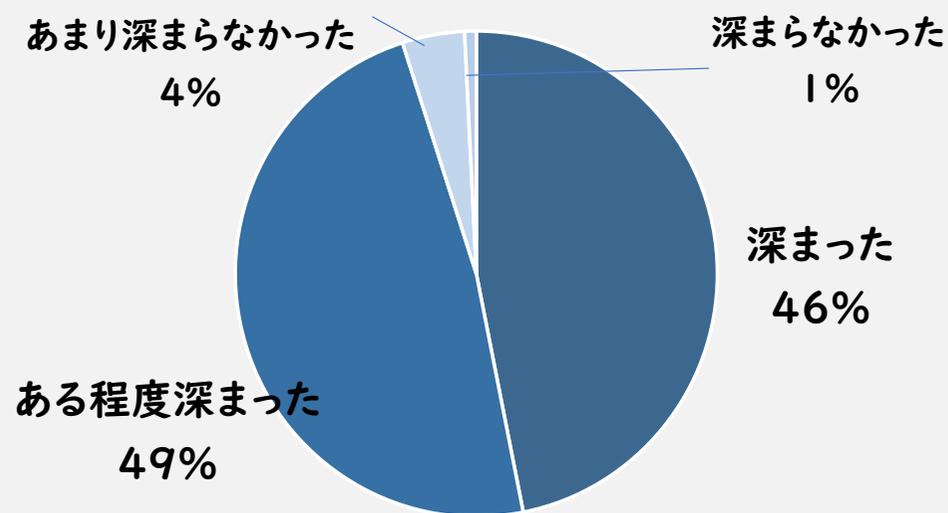
5月31日（金）泉区説明会 会場の様子

■参加者アンケート集計結果（18区全体）

Q. 説明会に参加する前にGREEN×EXPO 2027の開催について知っていましたか。



Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027の開催意義や理念、そのほかの内容について、理解が深まりましたか。



Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027へどのような形で参加したいと思いましたか。（複数回答可）

1位 一般来場客としての参加

2位 ボランティア参加（植物・運営等）

3位 催事での参加（一般参加催事等）

4位 その他

5位 花緑での参加（出展、市民参加花壇等）

※自由意見欄でいただいたご意見・ご感想は、横浜市ホームページに掲載しています。

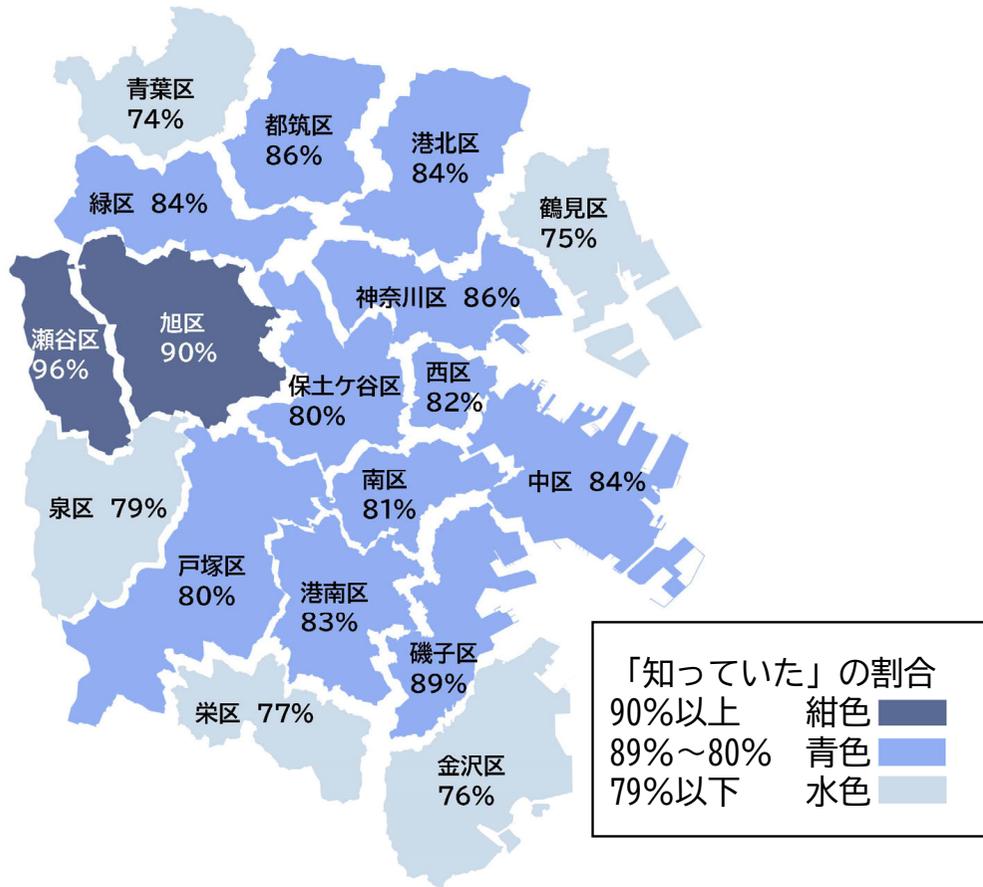
1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成

「GREEN×EXPO 2027」地域説明会

■参加者アンケート集計結果（区別）

Q. 説明会に参加する前にGREEN×EXPO 2027の開催について知っていましたか。

Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027の開催意義や理念、そのほかの内容について、理解が深まりましたか。



目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 ヨコハマ未来創造会議

グリーン社会に向けて取り組む「ヨコハマ未来創造会議」は、若者主体の環共アクションをGREEN×EXPO 2027で発信することを見据え、今年度は5つのテーマ別分科会が中心となって実証実験に向けて活動を進めています。



■ 「中間発表イベント」開催

- ・令和6年10月8日(火) @Y-PORTセンター公民連携オフィスGALERIO
- ・大学生、企業の若手社員、メンター等 約50名参加

<主なプログラム>

- ・ヨコハマ未来創造会議メンターによるクロストーク
- ・テーマ別分科会ワーク、メンタリング
- ・実証実験に向けた計画発表



実証実験に向けた計画を発表する分科会リーダー

◀メンタリングを受ける分科会



■ 「FUTURE DEMODAY 2024」開催 (予定)

- ・令和6年12月21日(土)
横浜の未来に繋がるファーストステップの活動と今後の展開を発表するピッチイベント



(イメージ画像)

会場：みなとみらい周辺

- ・令和6年12月22日(日)
横浜の未来に触れられるファーストステップの活動を紹介する展示イベント



(イメージ画像)

会場：横浜ワールドポーターズ (未来創造会議の応援パートナー施設)

2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 ヨコハマ未来創造会議（5つのテーマ別分科会）



サステナブルツーリズムから考える
新たな観光要素「(仮)シン・ヨコハマ」の発掘！

- ▶横浜ならではのサステナブルな観光要素を創出し、観光を通じて持続可能な地球環境に向けた意識醸成を目指す



生物多様性と文化多様性を
もっと身近に考えられるアクションとは？

- ▶生物と文化の多様性と繋がりを楽しく学ぶ機会を増やし、地域で生物多様性を身近に考え保全につなげていくことを目指す



横浜の海で植物が育てられたら？

- ▶海上における農業の可能性を追求し、農業に係る環境負荷低減や限りある水資源の有効活用を目指す



都会で自然と共存しながら
メンタルウェルビーイングを高めるには？

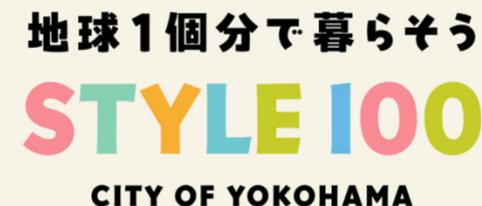
- ▶自然環境と人々との接点を増やし、メンタルウェルビーイングとネイチャーポジティブへの意識醸成を目指す



フードサーキュラーを起点に子どもの可能性を
最大化するには？～学校給食のフードロス～

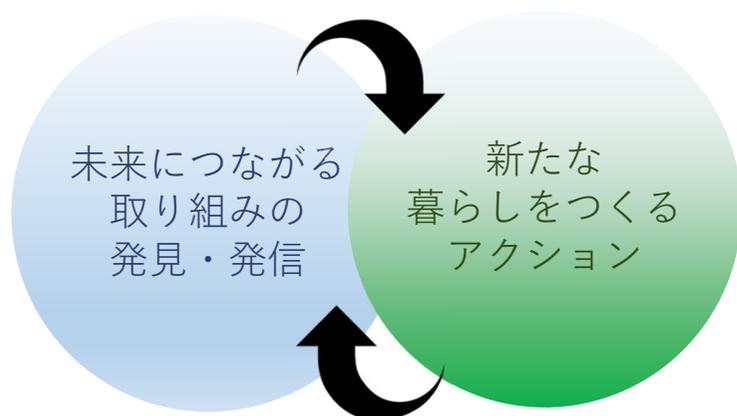
- ▶フードロスを削減し、環境負荷低減と家庭の食支援を目指す

2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

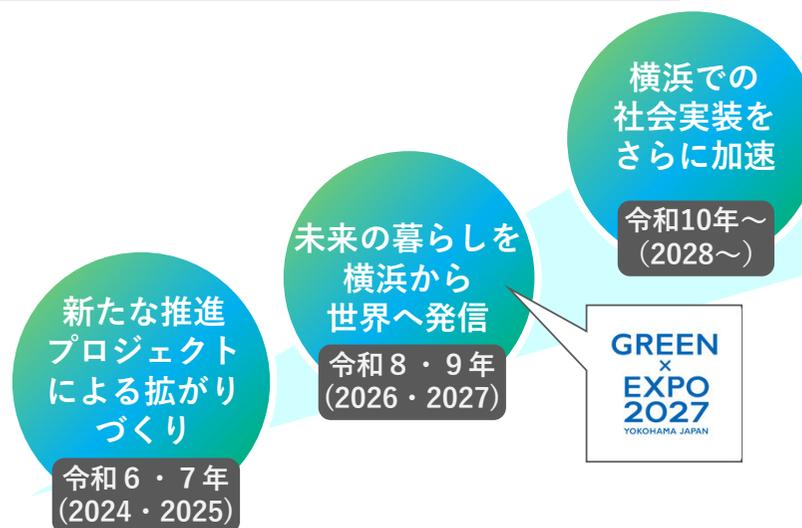


新たな
グリーン社会へ

- 地球にやさしい未来の暮らしをつくる横浜の人や活動を紹介し、賛同者・参画者を増やしながら、新たなグリーン社会の実現を市民や企業と共に推進することを目的とした新プロジェクト「地球1個分で暮らそうSTYLE100」を立ち上げました。
- 横浜の市民・企業・団体が既に行っている、魅力的な取組・活動の実践事例を「STYLE」として取り上げ、広く発信していきます。
- あわせて、幅広いステークホルダーを巻き込みながら、新規アクションの取組を「STYLE」として創出し、GREEN×EXPO 2027も「STYLE」の実践の場、多くの方々への発信の場として、100の取組を目指していきます。



事業概念イメージ



ロードマップイメージ

2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

- 12月5日にキックオフイベントを市役所アトリウムで開催し、実践事例として既に市内で稼働している4つの「STYLE」を紹介しました。
- 今後も様々な「STYLE」を創出し、GREEN×EXPOの開催までに100の「STYLE」の発信を目指します。



「エコハマスタジアムProject」として、観客と共に、ゴミ分別、フードロス削減、リサイクルといったエコな観戦スタイルを横浜スタジアムで実践。



賞味期限内でありながら廃棄されてしまう専門店のパンを購入できる「食品ロス削減SDGsロッカー」。新たな挑戦として、規格外（個性派）野菜販売を年度内に開始し、更なるフードロス削減へ。



市内の小学5年生が毎年1万人以上、11回の実施で、延べ12万人以上が調査員として参加。大規模な市民参加型の生き物調査で生物多様性の保全に資する基礎データを分析。



JICAが実施する、営業スキルや栽培スキル向上によって農家の園芸所得向上を目指すプログラム。生産地と消費地が近い“都市型農業”のモデルケースとして、横浜の都市農業を世界に発信。

2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

- キックオフイベントでは、プロジェクト立ち上げの発表会を開催しました。
- 同日開設したWebサイト及びInstagramにより、横浜の多種多様な「STYLE」を発信・創出していくとともに、「STYLE」の募集も行っていく予定です。



Webサイト・Instagramイメージ



12月5日 STYLE100発表会

目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画**

3 会場計画 EXPOで目指すゴール

GREEN×EXPO 2027は地球課題解決の体験・実践を通じた私たちの意識・行動変容の場

自然の持つチカラを活用した地球課題解決方法としての【ネイチャー ベースド ソリューション】【サーキュラーエコノミー】をもって、「カーボンニュートラル」「ネイチャーポジティブ」の実現を目指していきます。
その姿をGREEN×EXPO 2027の会場、展示、各種アクティビティで表現し、意識・行動変容など具体アクションに導きます。



一人一人が、当たり前前に、地球環境や自然・植物と共生する意識を持ち、行動していく世界へ。

3 会場計画 出展者等公募企業の状況

- 10月1日に「Village出展」及び「花・緑出展」の**第一次内定発表会**が行われ、**それぞれ8件、223件の出展者が発表**されました。新しいグリーン社会の実現に向けたパートナーとして、GREEN×EXPO 2027の開催に向けて、ともに準備を進めていきます。
- 現在、「テーマ営業出店」及び「協賛」の募集のほか、「Village出展」及び「花・緑出展」の**第二次公募を実施中**です。



10月1日 第一次内定発表会

3 会場計画 イメージ図

- 今後、博覧会協会が出展者の皆様とともに、以下イメージ図を元に会場計画の更なる具体化を進めます。

Urban GX Village



CN、NP、CEが実現する都市暮らし 再生可能エネルギー

脱炭素社会を目指して新たな技術を導入した未来の都市像を体感できます。



Farm & Food Village



食の楽しさの再発見 アグリテック

健康を支える食と農が共存した生活と、その豊かさを実感できます。

Craft Village



伝統工芸 自然から生まれる食

自然と共に生きる知恵と技が込められた、日本の伝統産業などの温故知新を体感できます。

Kids Village



自然・学び・遊び エデュテインメント

これからの地球を生きる子どもたちが、遊びを通じて自然の大切さを学びます。

SATOYAMA Village



生物多様性 環共市民活動

日本の原風景である里山を体感し、生物多様性の価値を再認識します。

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関わる
市民意見募集の実施について【情報提供】

1 事業の趣旨

気候変動の影響により全国で水害が激甚化・頻発化しています。

雨に強い安全・安心なまちづくりを進めるため、これからの下水道による浸水対策をとりまとめた「(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン」を新たに策定します。

このたび、計画素案をとりまとめ、市民の皆様から広くご意見をいただくための市民意見募集を行っていますのでご周知をお願いします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合町内会長会で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あてリーフレットを送付します。定例会等で周知をお願いします。

3 市民意見募集の概要

(1) 募集期間

令和 6 年 12 月 24 日 (火) から令和 7 年 2 月 14 日 (金) まで

(2) 募集方法

オンライン (横浜市電子申請・届出システム)、電子メール、郵送、F A X

(3) リーフレット配布場所

意見募集用リーフレットを配布するほか、市ホームページに掲載します。

各区役所広報相談係、市役所市民情報センター、

下水道河川局マネジメント推進課

オンライン回答



素案 HP



4 その他

広報よこはま 12 月号でお知らせしているほか、記者発表も行っています。

5 スケジュール (予定)

令和 7 年 3 月 市民意見募集の結果公表

計画公表

6 添付資料

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関する市民意見募集リーフレット

下水道河川局マネジメント推進課

担当 河本、堀田

電話 045-671-2838 /FAX 045-664-0571

メール gk-management@city.yokohama.lg.jp

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) の概要

浸水には、河川が溢れて発生する浸水（洪水）と下水道の排水能力が不足することなどにより発生する浸水（内水）があります。本プランは、気候変動を踏まえた今後の下水道による浸水対策の目標や進め方などを定めた計画です。

ポイント① 雨の強さにより、3段階の目標を設定し、防災・減災対策を進めていきます。

- ◆ **防災対策**：下水道施設を整備する基準となる降雨を 1.1 倍に引き上げ、下水道施設を整備
- ◆ **減災対策**：市民の皆様生命や財産を守るため、新たに2段階の目標を設定し対策を推進
 - ・ 1 時間に 100 ミリの降雨で、床上浸水をできる限り防ぐため、雨水の流出抑制などを実施
 - ・ 1 時間に 153 ミリの降雨で、安全な避難行動を促すため、ハザードマップを普及啓発



図1 3段階の目標と対策

ポイント② 新たに「事前防災」の観点で、下水道の施設整備を進めていきます。

- ◆ これまでは浸水が発生した地区を優先して整備してきており、対策が進んできています。
- ◆ 一方、気候変動で雨の降り方が変わってきており、過去に浸水被害が起こってない地区についても浸水シミュレーションを活用し、浸水が想定される地区について下水道施設の整備を進めます。
- ◆ 今後 20 年間で、浸水が想定される地区の中から、浸水した際の影響が大きい地区（約 250 地区）の下水道施設の整備を進めます。
- ◆ 整備を実施する地区は、緊急性や効率性を考慮し、4年ごとに策定する「横浜市下水道事業中期経営計画」で選定します。

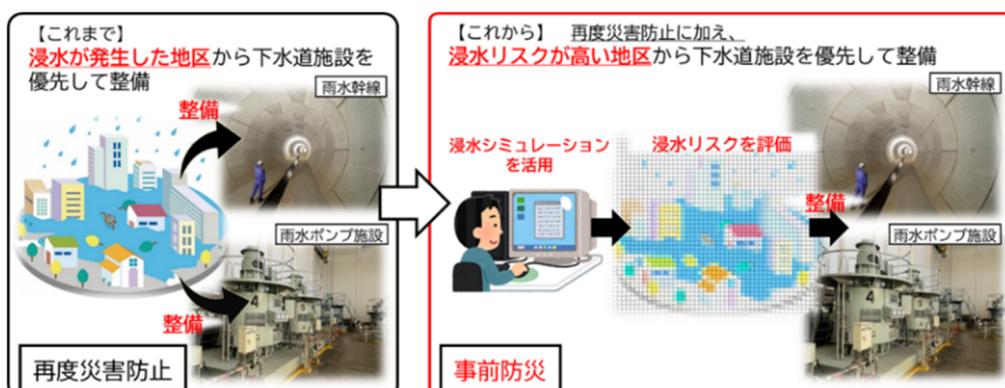
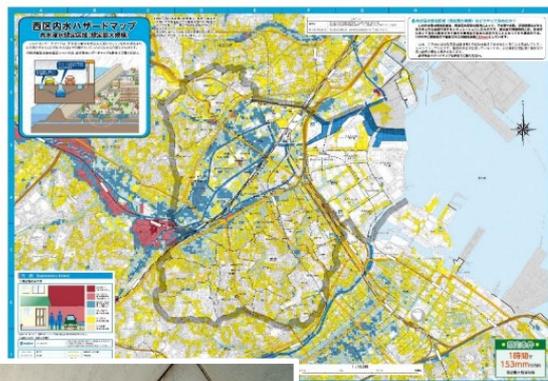
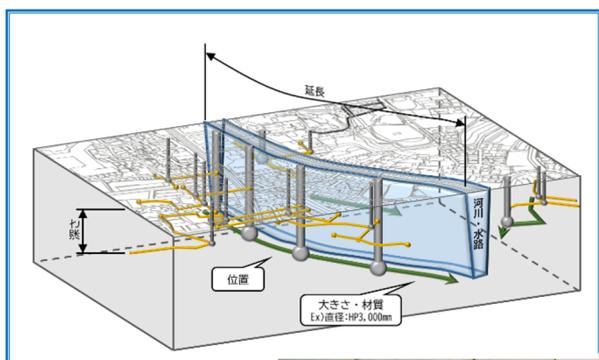


図2 事前防災の推進

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関する市民意見募集



市民の皆様の意見を募集します。

意見募集期間：令和6年12月24日（火）から令和7年2月14日（金）まで

1 計画の位置づけ

浸水には、河川から溢れて発生する「外水氾濫」とまちに降った雨が河川等に排水できずに発生する「内水氾濫」があります（図1）。下水道は、まちに降った雨水（内水）を排除する役割を担っており、河川等に放流するための雨水管やポンプ場、貯留施設等の施設整備を行っています（図2）。

今回策定する（仮称）横浜市下水道浸水対策プランは、これまでの浸水対策の進捗状況や気候変動の影響を踏まえた雨に強い強靱なまちづくりを一層推進することを目的として、これからの下水道による浸水対策の目標や進め方などを定めた浸水対策のマスタープランです。

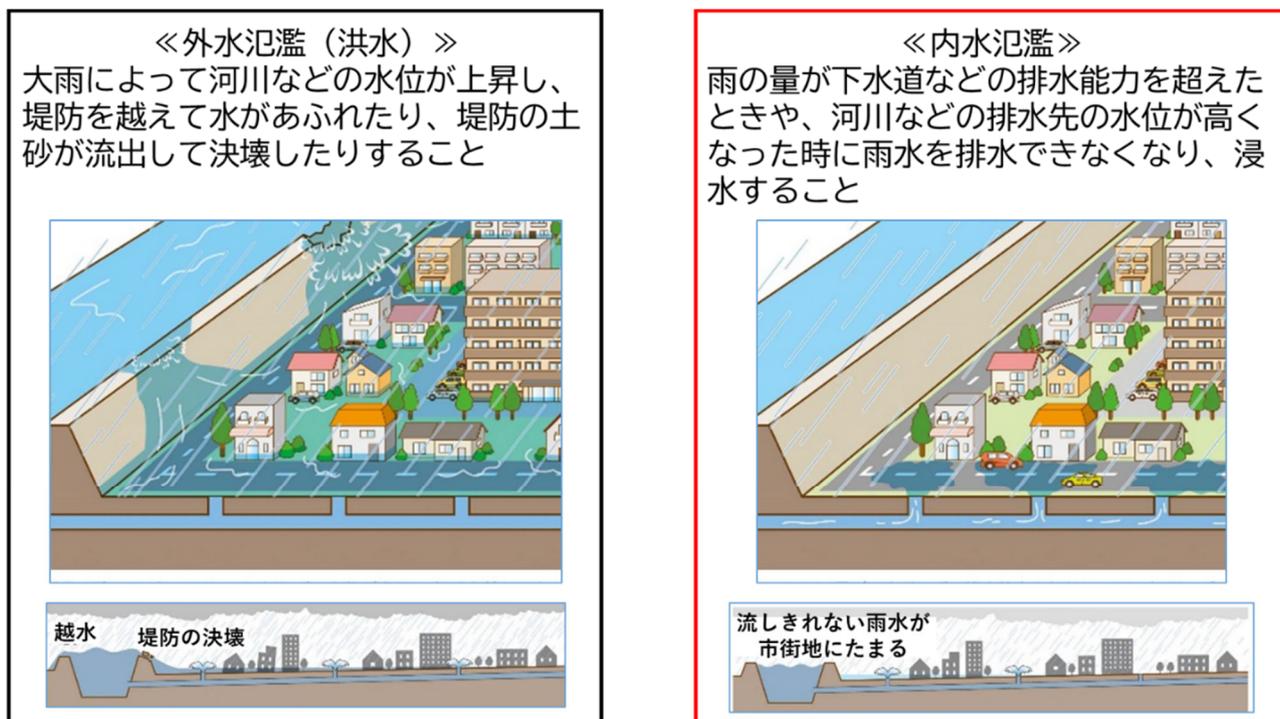


図1 浸水の種類

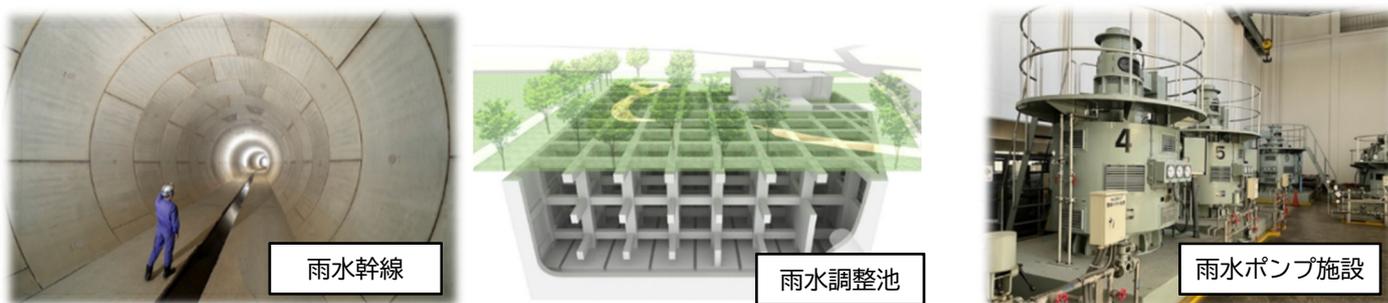


図2 目標整備水準に対する下水道施設の整備

2 浸水対策の現状と課題

これまで再度災害防止の観点で浸水が発生した地区を優先して下水道施設の整備を進めてきており、令和7年度末までに、浸水が発生した地区のうち、約9割で整備が完了する予定です（図3）。

一方で、気候変動の影響により日本全国における1時間あたり50mm以上の強い雨の発生回数は、約50年で1.5倍に増加（図4）しており、国が示す予測では、2040年ごろには本市の降雨量が現在の1.1倍に増加するとされています。

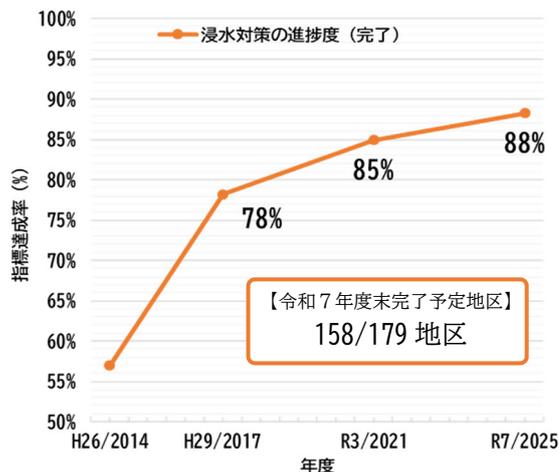


図3 浸水対策の進捗度

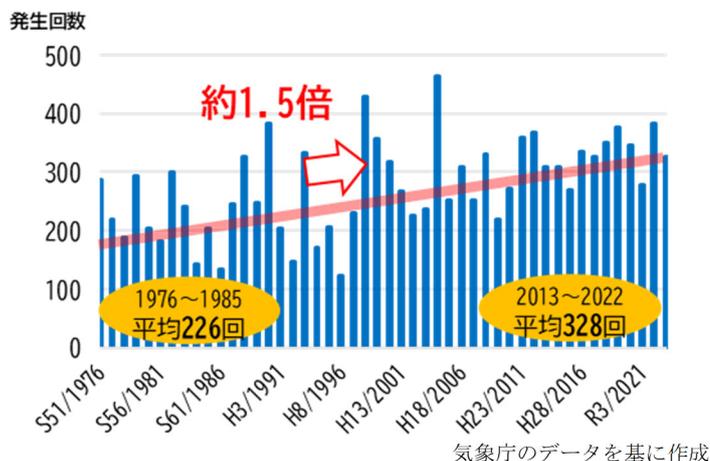


図4 全国の1時間あたり50mm以上の降雨の発生回数推移

3 これからの浸水対策の考え方

気候変動の影響により雨の降り方に変化が生じていることを踏まえ、防災・減災の観点から、新たな防災目標と新たに2つの減災目標を設定し、ハード・ソフトの両面から効率的・効果的に浸水対策を推進していきます（図5）。



※目標整備水準：下水道施設を整備する基準となる降雨

図5 新たな目標の設定

4 防災対策

(1) 目標整備水準の見直し

気候変動の影響により降雨量が増加する予測が示されていることから、国土交通省から示されている降雨量の変化倍率（1.1倍）をもとに、これまでの目標整備水準を引き上げ、雨水幹線やポンプ場、貯留施設等の下水道施設の整備を強化していきます（図6）。

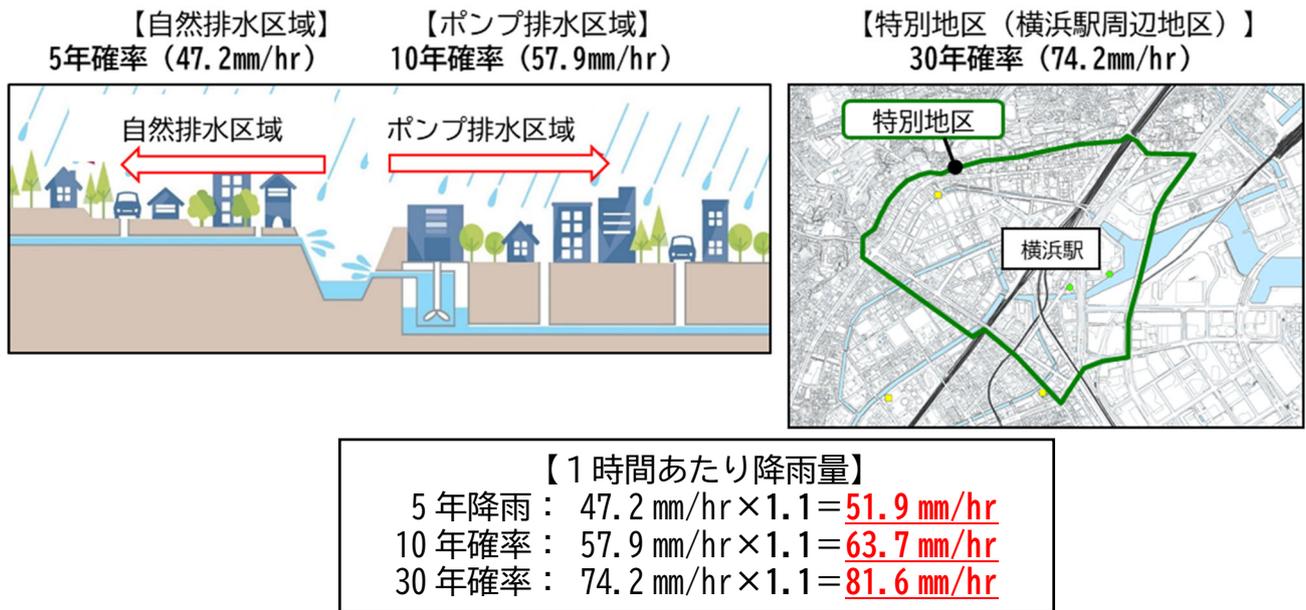


図6 気候変動を踏まえた目標整備水準

(2) 事前防災の観点による浸水対策の推進

これまでの「再度災害防止」の観点に加え、今後は「事前防災」の観点から本市特有の精緻な浸水シミュレーションを活用して浸水リスクを評価し、浸水リスクの高い地区から優先順位を定め、下水道施設整備を推進していきます（図7）。

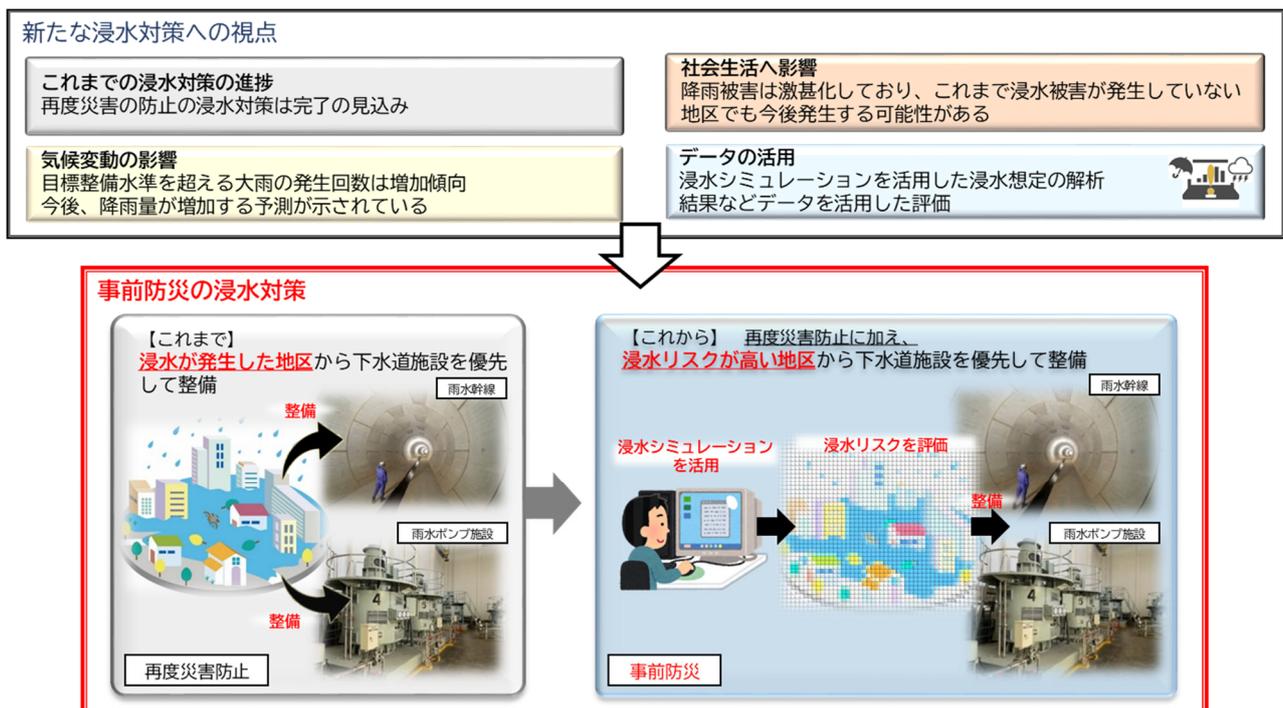


図7 事前防災の観点による浸水対策の考え方

(3) 浸水リスクの評価

浸水リスクは、雨水の流れをもとに市域を 6,122 地区に分割し、「浸水想定」と「浸水の影響度」によって評価を行います（図 8）。「浸水想定」は、浸水シミュレーションを活用して算出した浸水想定の高さや深さ、「浸水の影響度」とは、人口や資産などの分布状況に加え、浸水した際に特に影響が大きい地下街・地下施設、鉄道駅、災害時要援護者施設、防災関連施設の分布状況を使用し、マトリクスによって浸水リスクを評価します（図 9）。



図 8 浸水リスクの評価

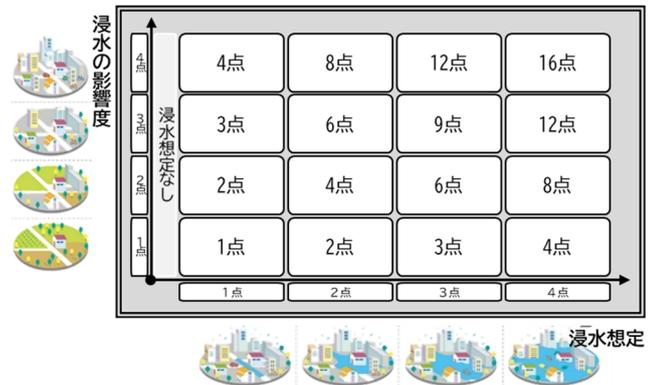


図 9 マトリクスによる浸水リスクの評価

(4) 本プランにおける整備実施地区

浸水リスク評価に基づき、浸水リスクの高い地区から下水道施設を整備していきます。本プランは概ね 20 年後を目標に、最も優先度が高い 252 地区の面整備（枝線整備）やその地区を受け持つ 16 幹線を優先して整備（図 10）し、概算事業費は約 1,600 億円の見込みです。なお、浸水対策の整備実施地区は、浸水リスク評価に基づく優先度に加え、緊急性や効率性も考慮して、本市の財政ビジョンや中期計画とも整合を図り、横浜市下水道事業中期経営計画策定ごとに選定していきます（図 11）。

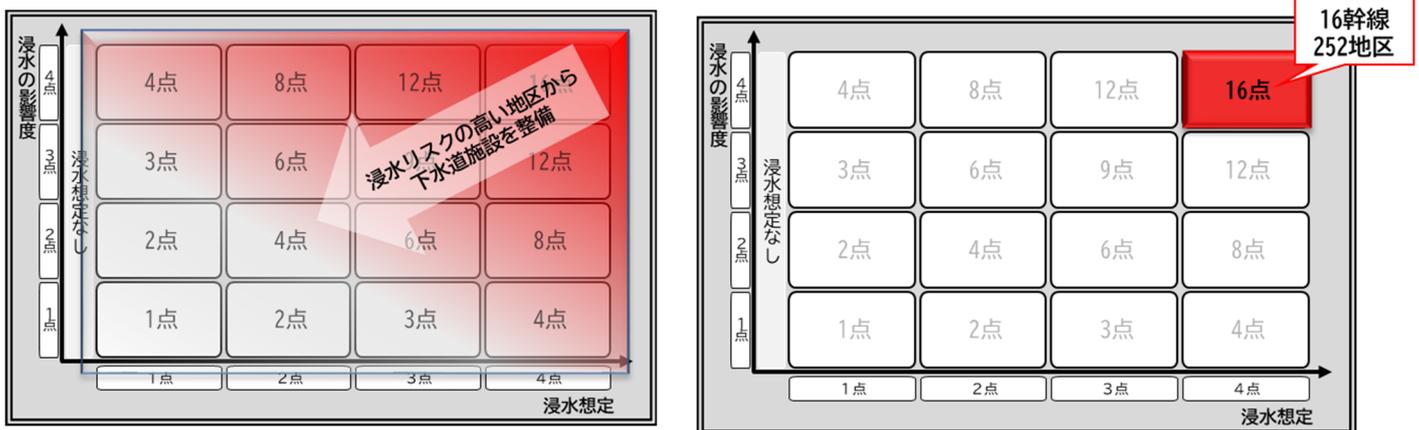


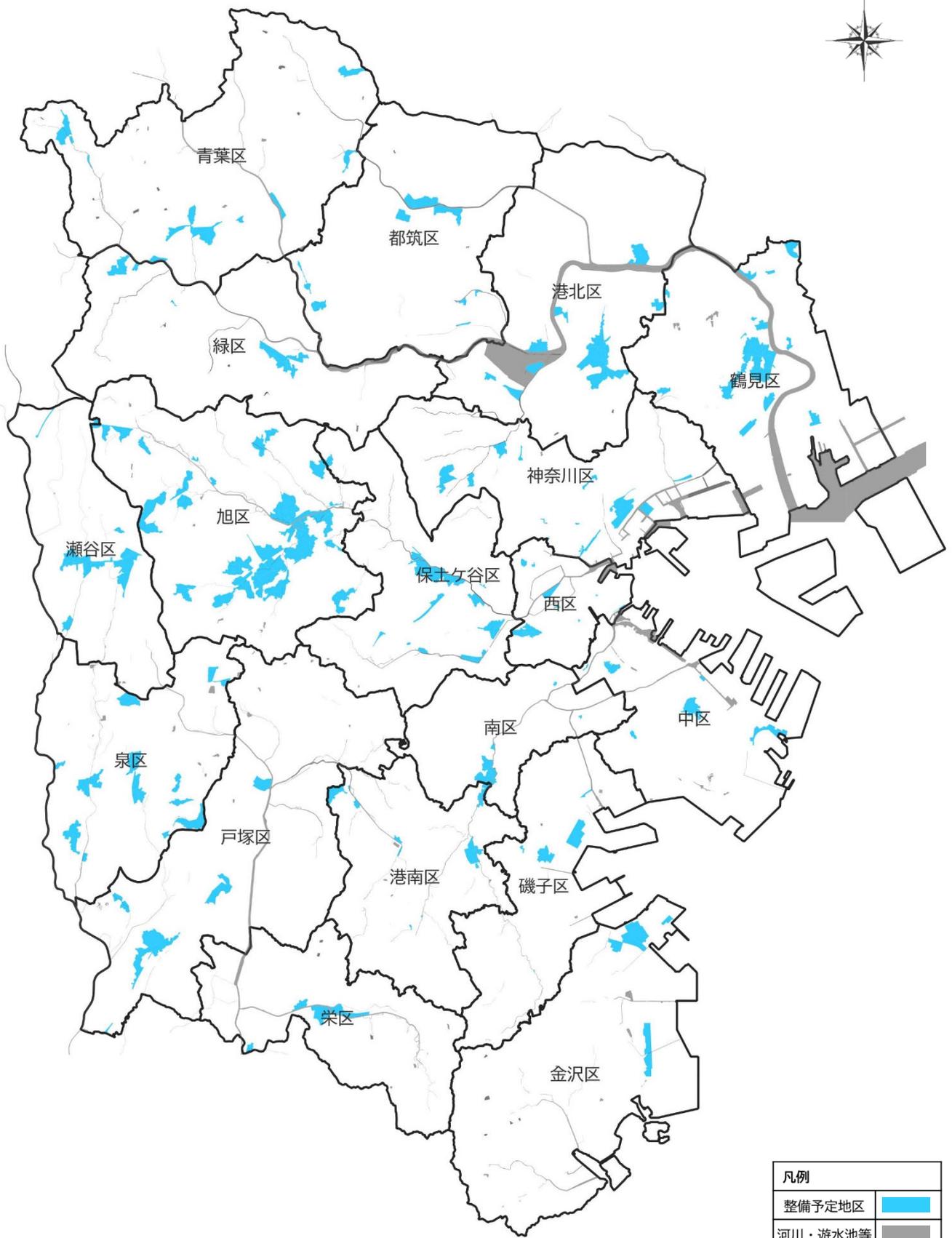
図 10 施設整備の優先度の考え方と本プランにおける整備対象地区



※緊急性：浸水の実績、浸水被害の状況、水路の老朽化 など
 ※効率性：他事業の計画、まちづくり など

図 11 整備実施地区選定の考え方

整備予定地区



5 減災対策

目標整備水準を超える降雨に対して浸水被害の軽減を図るため、市民の皆様の生命・財産を守る観点から、新たに「甚大な被害を防ぐ目標」と「命を守る目標」を設定し、減災対策を進めていきます。

(1) 甚大な被害を防ぐ目標と対策（100 mm/hr・床上浸水の概ね防止）

甚大な被害を防ぐ目標は、1時間あたり100mmの降雨で床上浸水を概ね防止することとします。

この目標の達成に向けては、目標整備水準に対する施設整備が大きな効果を発揮することから、施設整備を着実に進めるとともに、施設整備を行っても床上浸水が想定される地区に対しては、既存ストックの有効活用、雨水流出抑制対策、ソフト対策を推進していきます（図12）。

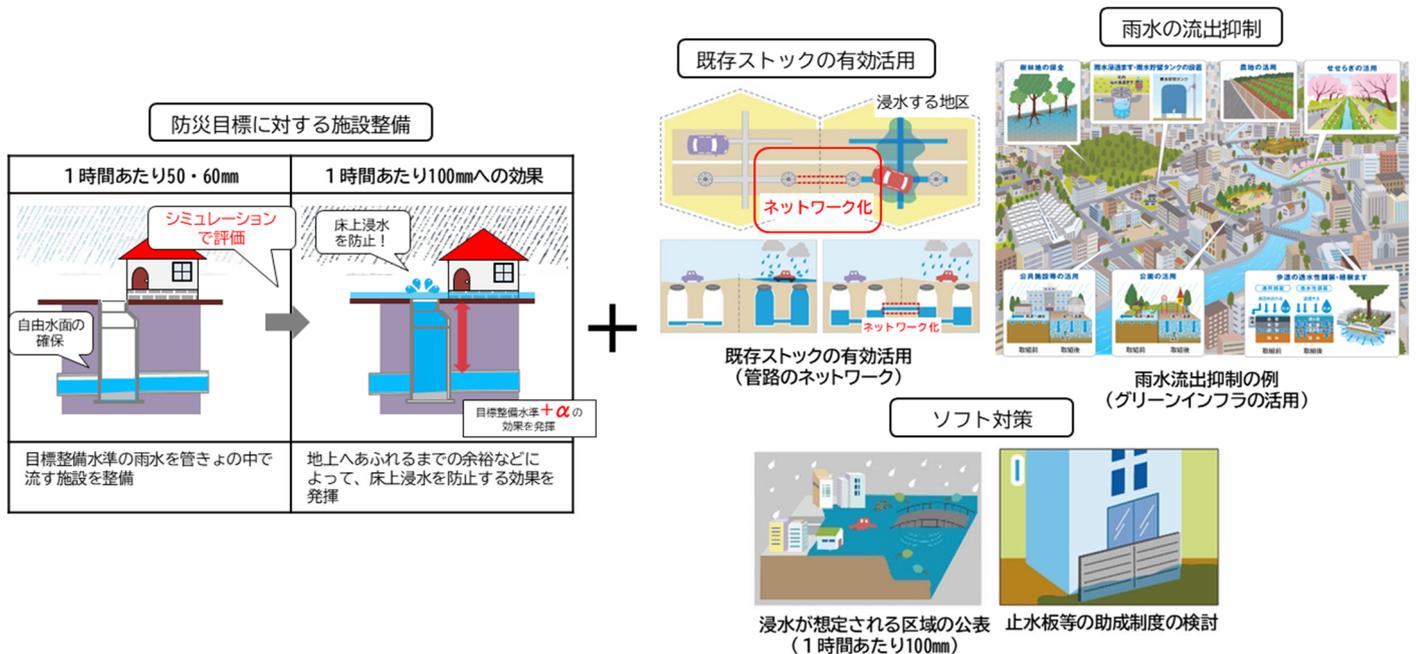


図12 甚大な被害を防ぐ目標に対する主な対策

(2) 命を守る目標と対策（153 mm/hr・安全な避難の確保）

命を守る目標は、国から示されている横浜における想定し得る最大規模[※]の降雨である1時間あたり153mmの降雨で安全な避難を確保することとします。

この目標の達成に向けては、引き続き、全戸配布されている内水ハザードマップの普及啓発など、自助・共助の促進に向けたソフト対策を推進していきます（図13）。

※「浸水想定（洪水、内水）の作成等のための想定最大外力の設定手法」（平成27年7月 国土交通省 水管理・国土保全局）から設定

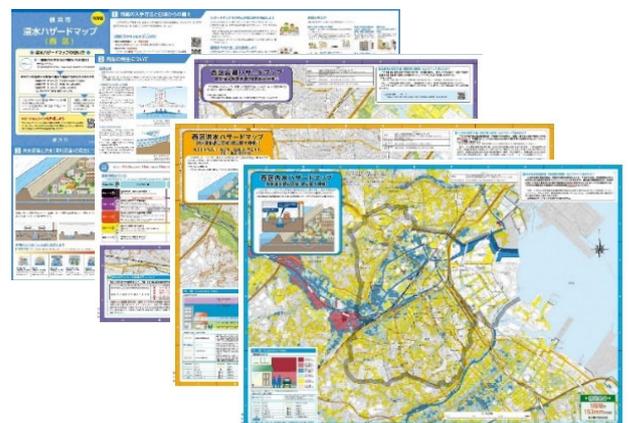


図13 浸水ハザードマップ

◆ ご意見の提出方法

1 横浜市電子申請・届出システムによるご意見提出【推奨】

横浜市電子申請・届出システムのオンライン入力フォームへアクセスし、ご入力ください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/1e59b8ff-943f-4b71-82f0-58925e5e5a3d/start>



2 電子メール、FAX、郵送によるご意見提出

電子メール、FAX、郵送でご提出いただく場合はご意見いただく項目、掲載ページ、居住区、年代、横浜市下水道浸水対策プラン（素案）に関するご意見である旨を明記した上でお送りください。

【送付先】

電子メール：gk-shinsuiiken@city.yokohama.lg.jp

F A X：045-664-0571

郵 送：〒231-0005 横浜市下水道河川局マネジメント推進課 宛

※郵送の場合は、令和7年2月14日（金）の消印まで有効とさせていただきます。

送料はご負担ください。

◆ 注意事項

ご意見を正確に把握する必要があるため、電話や口頭でのご意見はお受けできません。

提出の際には、居住区、年代をご記入ください。

お寄せいただいたご意見・個人情報については今回の横浜市下水道浸水対策プランの策定にのみ使用し、その他の用途には使用しません。

ご意見の概要とそれに対する市の考え方等は個人情報を除き、本市ホームページで公表する予定です。

ご意見の個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

横浜市下水道浸水対策プランは以下の場所でご確認いただけます。

- 市ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasengesuido/gesuido/bousai/keikaku.html>

- 各区役所 広報相談係

- 市民情報センター（横浜市庁舎3階）

- 下水道河川局マネジメント推進課（横浜市庁舎24階）



保土ヶ谷区の治安状況

* 数字はいずれも暫定値です。

1 犯罪発生状況

(1) 月別発生数 (単位: 件)

○ 令和5年中の犯罪発生件数
741件 前年比 +34件

	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		発生数											
令和6年	781	55	41	71	77	63	61	69	78	54	72	79	61
令和5年	741	62	39	58	67	57	60	65	78	56	64	63	72
増減数	+40	-7	+2	+13	+10	+6	+1	+4	±0	-2	+8	+16	-11

(2) 罪種別発生数 (単位: 件)

	罪種	わいせつ事犯		空き巣		自動車盗		オートバイ盗		自転車盗		車上ねらい		部品ねらい		万引き	
		総数	1~12月	12月	1~12月	12月	1~12月	12月	1~12月	12月	1~12月	12月	1~12月	12月	1~12月	12月	
令和6年	781	10	1	16	3	30	4	38	2	133	12	23	1	55	3	80	3
令和5年	741	10	0	16	0	15	2	52	7	125	16	24	2	39	4	90	7
増減数	+40	±0	+1	±0	+3	+15	+2	-14	-5	+8	-4	-1	-1	+16	-1	-10	-4

○ その他・主な内訳
住居侵入・傷害 3

(3) 特殊詐欺発生状況

	発生数		被害額	
	1~12月	12月	1~12月	12月
令和6年	52件	5件	9,267万円	382万円
令和5年	41件	4件	14,280万円	518万円
増減数	+11件	+1件	-5,013万円	-136万円

○ 令和5年中の特殊詐欺発生状況
発生数 41件 (前年比 -7件)
被害額 1億4,280万円
(前年比 +6,692万円)

○ 特殊詐欺手口一覧 (12月末累計)
・預貯金詐欺 30件 (4)
・オレオレ詐欺 13件 (1)
・架空料金請求詐欺 3件 (0)
・キャッシュカード詐欺盗 3件 (0)
・還付金詐欺 3件 (0)
・その他 0件 (0)
計 52件 (5)
※()内は12月の件数

- ATMで還付金が戻ることはありません。
- 留守番電話の常時設定をお願いします。

2 交通事故発生状況

		1~12月	12月
		令和6年	発生数
	死者数	4人	1人
	負傷者数	436人	46人
令和5年	発生数	345件	52件
	死者数	4人	0人
	負傷者数	398人	59人
増減数	発生数	+50件	-11件
	死者数	±0人	+1人
	負傷者数	+38人	-13人

○ 警察における、免許更新や車庫証明等の各種手数料が、3月からキャッシュレス化されます。

従来 : 神奈川県収入証紙を購入し申請書に貼付
↓
3月~ : クレジットカード、各種電子マネー決済

※現金でのお支払いの場合は、警察署で納付書を受領後、金融機関・コンビニでお支払いを済ませていただく必要があります。

3 地区別特殊詐欺・人身交通事故発生状況 (12月末累計) ※()内は12月の件数

	保土	保南	保中	保東	保西	新桜	権境	岩井	岩間	中央	中東	和釜	上星	常盤	川東	仏向	川島	西谷	上新	上菅	他	合計
特殊詐欺	4 (1)	1 (0)	4 (2)	7 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	4 (1)	2 (1)	2 (0)	4 (0)	2 (0)	47 (5)
人身交通事故	13 (0)	15 (2)	24 (2)	21 (3)	6 (0)	32 (3)	31 (5)	2 (0)	31 (2)	40 (3)	17 (1)	18 (3)	22 (2)	11 (0)	32 (3)	17 (3)	3 (1)	25 (6)	6 (0)	19 (2)	10 (0)	395 (41)

区民の皆様へ

重要 注意 重要

狙われています！



レクサス RX



アルファード ^{トヨタ}



ランドクルーザー

重要 注意 重要

タイヤロックやハンドルロックの取り付け
防犯カメラやセンサーライトの設置
警報装置やイモビライザーの設置
GPS 機能付位置探査装置の取り付け



保土ヶ谷警察署長
本田 悦二郎



「見える」「音が鳴る」
防犯対策を!!

連絡先：保土ヶ谷警察署 045-335-0110



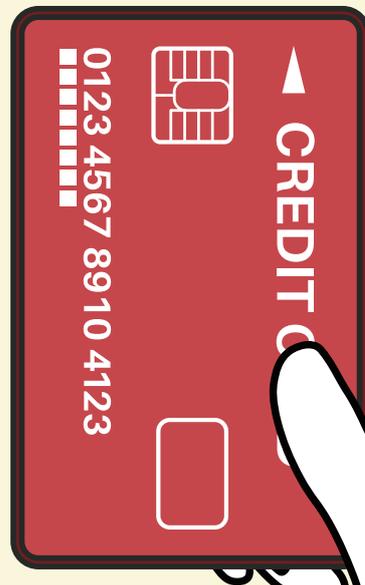
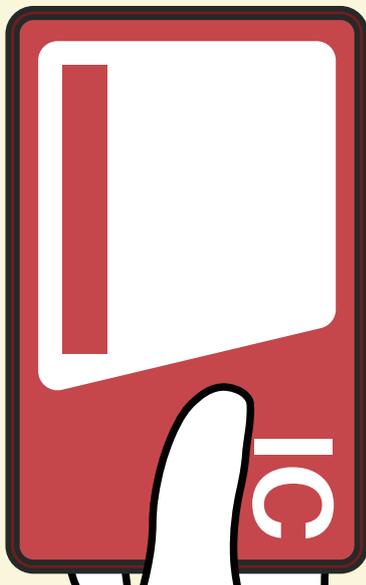
免許更新 車庫証明

など

導入開始

令和7年
3月

警察手数料は キャッシュレス決済で！



※現金でのお支払いの場合、窓口でお渡しする納付書を使って、
金融機関・コンビニ等でお支払いを済ませていただく必要があります。

利用可能な決済方法の一例

クレジットカード



電子マネー



コード決済



※上記の決済方法は一例です。詳細はHPをご確認ください。

対象手数料の一例

運転免許証の更新

自動車保管場所
に関する申請

道路使用許可に
関する申請

風俗営業に関する申請

神奈川県収入証紙で取り扱う全ての警察手数料が対象となります。

取扱場所

- ・神奈川県警察本部
- ・各警察署
- ・運転免許センター
(令和7年8月導入予定)
- ・高速道路交通警察隊
- ・第二交通機動隊
- ・その他、外部委託先など



区連会 1 月定例会資料
令和 7 年 1 月 17 日
水道局中村水道事務所

最近の不審者の事例

家に上がろうとするのは要注意です！
例えば、



横浜市水道局のビッキーと言います！

後日検針に来るので、その時
はよろしくね、、、ヒヒヒ、、、。



悪ビッキーです、、、ヒヒヒ、、、。あまり警戒していなかったぞ、、、！

漏水調査に来たので、家の中
を見ますね、、、ウヒヒ、、、。

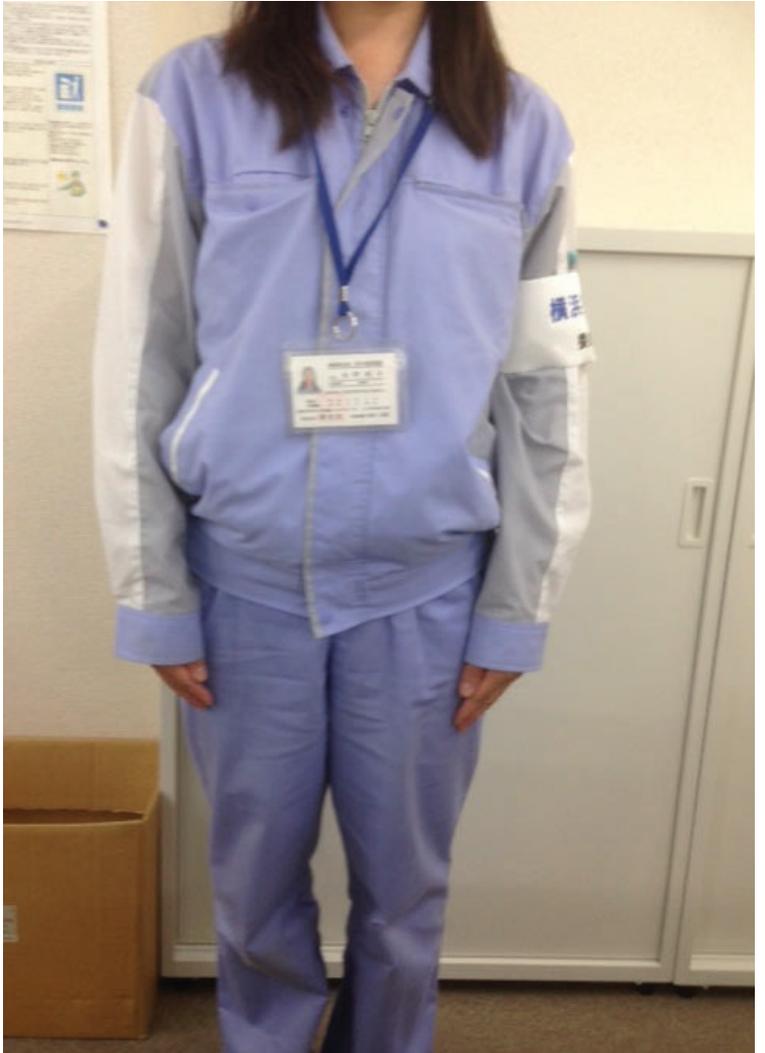


ふむふむ。靴は4足で、洗面所には子供用のコップか、、、。家族構成は、、、フッフ、、、！

《どうやって不審者を見分ければ良いの?》

受託事業者の清光社(せいこう
しゃ)が伺います!
ユニフォーム、腕章、身分証でチ
ェック!





清光社の検針や開栓手続等へのご協
力をよろしくお願いします！



《漏水等の早期発見にもつながります!!
マンション管理人さん等へのご周知も
よろしく願いいたします!!》

まずはインターフォンで身元確認！
身元確認は失礼ではありません！！
身の危険を感じたら警察へ！！



これからも水道局をよろしく願いいたします！

注意

水道局関係者を装った

不審な訪問や電話、メールに

ご注意ください



水道局では、次のようなことはしていません

依頼していない
水質検査や配管などの調査

浄水器などの
訪問販売、レンタル、あっせん

家の中の水道管の修理や
調査、高額な作業代金の請求

Eメールでの
料金未払いのお知らせ

不審な点があれば
水道局お客さまサービスセンター はちよんなな 045-847-6262
おかけ間違いのないようご注意ください



横浜市水道局



『横浜市水道局

不審者』で検索

横浜市水道局からのお知らせ

水道に関することで訪問があった場合は、必ず身分証の提示を求めてください



水道局の職員や委託事業者などの水道局関係者を装い、水道局から指示や依頼を受けていると言って、ご自宅へ訪問する不審者や、不審な電話、不審なメールが送られてきたという情報が多数寄せられています。

不審な電話の後、水質検査をすると訪問があり、検査後に「水質が良くない」と言われ、水道管の洗浄を勧められたため洗浄をしてもらったところ、高額な請求をされた事例も発生しています。

何か不審な点がある場合には、家の中に入れたり、すぐに契約や金銭の支払い等はせず、水道局お客さまサービスセンターへご連絡ください。不審なメールが届いた場合には、メールを開かずに削除してください。

水道に関する問合せは、
24時間365日いつでも

水道局お客さま
サービスセンターへ

水道料金のお支払いには口座振替・
クレジットカード払いをご利用ください

はちよんなな

tel 045-847-6262

fax 045-848-4281

おかけ間違いのないようご注意ください

「プラスチックごみの分別ルール変更 市民周知用 リーフレット」の 民間事業者による全戸配布について（周知）

日頃より、ごみと資源の分別にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
令和7年4月1日より始まる「プラスチックごみの分別ルールの変更」にあたり、現在、変更内容を市民の皆さまにわかりやすく伝えるリーフレットを作成しております。
1月上旬以降、民間事業者が各ご家庭に当該リーフレットを配布致しますので、ご理解をお願いいたします。

今後も、住民説明会の実施やリーフレットの配布をはじめとして、様々な啓発等の機会を通じて分別ルール変更を伝えていきますので、ご協力をよろしくをお願いいたします。

1. 配布物 <リーフレット>

次の2種類を配布いたします（①に②を挟み込んで各家庭に配布）。

- ①「プラスチックごみの分別が変わります」リーフレット（A4 仕上がり 2 つ折り）
→今回の分別ルール変更について詳しく解説しています
- ②「ごみと資源物の分け方・出し方」リーフレット（A4 仕上がり 2 つ折り）
→新しい分別ルールも含めて、ごみと資源物の分別について解説しています

2. 民間事業者による配布期間（予定）

令和7年1月上旬～2月下旬

※ 区内でも、お住いの地区によって配布時期は異なります。

3. 配布事業者

株式会社メディア・ソリューション・センター

4. 配布されなかった場合のお問合せ先

「近隣（同じ道路に面している他の民家など）に投函されているのに自分の家には配布されていない場合」や、「令和7年1月上旬～2月下旬の配布期間が終了したにも関わらずリーフレットが配布されなかった場合」は、以下の配布事業者のコールセンターにお電話ください。

状況確認次第、配布事業者が速やかに配布を致します。

■ポスティングコールセンター（株式会社メディア・ソリューション・センター）

期間：令和7年3月31日まで

電話：0120-221-523

受付時間：月～土 9時～18時

※市ホームページに、上記コールセンターの番号を掲載する方向で調整中です。

5. その他

町内会の掲示板等に掲出いただけるチラシ（A4版）を現在作成しています。

2月には、提供させていただきますので、掲示板等にスペースがありましたら、掲出をお願いします。



〈チラシイメージ〉

担当:資源循環局保土ヶ谷事務所

TEL 742-3715

FAX 742-4931

「どうして出し方が変わるの?」

ねえねえ。
「プラスチックの出し方が変わる」って聞いたけど、どうして変わるの?

あら、良い質問ね。最近の気候は、夏もかなり暑くなったし、変わったと思わない?

この前の夏も暑かった・・・
それがプラごみと関係あるの?

プラスチックは燃やすと、多くのCO₂が出るから地球温暖化の原因になるのよ!

じゃあプラスチックを燃やさなければ良いってこと?

そうだね!
今まで、「プラスチック“製品”」は、「燃やすごみ」として燃やしていたの。

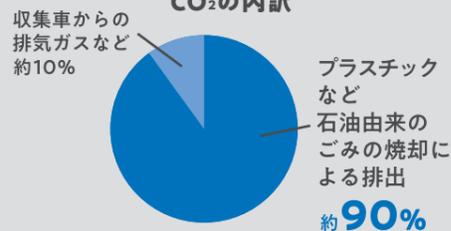
これからは「プラスチック製容器包装」と一緒に「プラスチック“資源”」としてリサイクルするのよ

もっと環境にやさしくなるんだね!

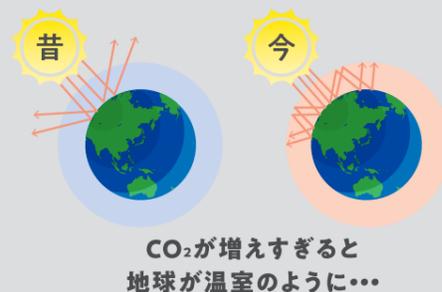
石油由来の

プラスチックごみを燃やすとCO₂が発生

横浜市のごみ処理に伴い発生するCO₂の内訳



CO₂の増加が地球温暖化の原因に!



横浜の気象が変化!

(単位: 日)

	1993	2003	2013	2023
真夏日	18	35	56	84
猛暑日	0	0	4	9
熱帯夜	1	10	31	63

真夏日...30℃以上の日
猛暑日...35℃以上の日
熱帯夜...夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上になる夜

(出典: 気象庁WEB)

横浜市からのお知らせ



ラップやポリ袋も「プラ資源」

もう迷わない / より分かりやすく /
プラスチックごみの出し方が変わります!

もっと環境にやさしく

環境にやさしい行動 = プラスチックごみの新しい分別から「GREEN×EXPO 2027」につなげよう



詳細はこちら



公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

GREEN X EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

開催期間 2027年3月～9月
開催場所 横浜市瀬谷区・旭区

私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した日本では初めての国際博覧会です。

© Expo 2027

プラスチックは燃やさずリサイクル～ごみの分別は身近な脱炭素アクション～

発行: 2025年1月 制作: 横浜市資源循環局業務課

令和7年4月より、ついに全市でスタート!

令和6年
10月～

旭区、泉区、磯子区
金沢区、港南区、栄区
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年
4月～

全市
18区



「プラスチック資源」の出し方



詳しい出し方は
こちらをご覧ください



出し方のポイント

- 1 「プラスチック製容器包装」の収集日が「プラスチック資源」の収集日に変わります
- 2 汚れがついたプラスチックは、固形物が残らない程度に、水で軽くすすぐなどして、「プラスチック資源」にお出してください

「プラスチック資源」はリサイクルされ、新たな製品に生まれ変わります!



対象となる「プラスチック資源」の例

プラスチック製
容器包装

今までと変わらずに
出せるもの



このマークが
目印です

NEW

プラスチック
製品

新たに出せるもの
(プラスチックのみでできているもの)



ラップ・ポリ袋・チャック付き保存袋
調理器具・台所用品など

屋外用品



文房具、おもちゃなど



その他日用品



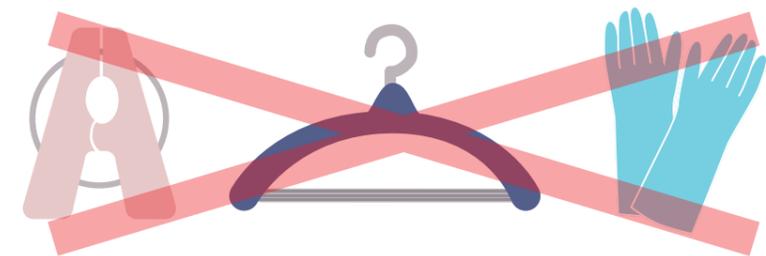
収納用品、風呂、洗面用具など

ラップ・ポリ袋は「プラスチック資源」です!



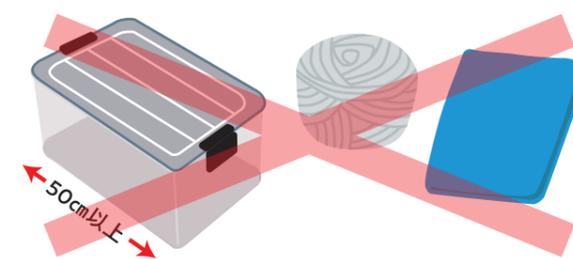
入れてはいけないもの

金属等のプラスチック以外の素材を含むもの



50cm以上のもの

(一番長い辺が50cm以上) (広げると50cm以上)



厚みがあり、硬いもの



発火の危険があるもの



電気や電池で動くもの、モバイルバッテリーなど

収集車や処理施設の故障や火災などにつながります

保存版

ごみと資源物の 分け方・出し方

横浜市のごみ出しのポイント



決められた曜日の
朝8時までに
お出してください



透明または半透明の袋に
入れてお出してください



ごみと資源物は分別して
お出してください
※分別ルールを守らない場合、
罰則制度があります



ごみの散乱を防止し、集積
場所の美化にご協力ください
※集積場所は、利用する皆様によって
設置・管理していただいています

プラスチックごみの出し方が変わります！

令和6年 10月～	旭区、泉区、磯子区、 金沢区、港南区、栄区、 瀬谷区、戸塚区、中区	令和7年 4月～	全市 18区	新しい出し方は 中面をご覧ください
--------------	---	-------------	-----------	----------------------

粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINE  **おススメ!**

横浜市 粗大ごみ 検索

電話

受付 月曜日～土曜日
8:30～17:00
年末年始以外は
祝日も受付

休み明けは
電話が大変
混み合います

- 一般加入電話などから
☎ 0570-200-530 (ナビダイヤル)
- 一般加入電話以外の方(携帯電話・IP電話など)
☎ 045-330-3953

FAX (聴覚・言語に障害のある方専用) 名前・住所・FAX
番号・品物・材質・
大きさ・個数を明記

045-550-3599

収集車の火災が多発!!

モバイルバッテリーや、バッテリー
内蔵の小型家電製品が原因



近年、収集車の火災
が市内で多発してい
る。その原因はバッテ
リー(リチウムイオン電
池)だ。
リチウムイオン電池
は、圧力や強い衝撃を
受けると発火する恐れ
がある。収集車の中で
押しつぶされることで
発火し、火災につな
がっている。
ひとたび収集車や処
理施設で火災が発生す
ると、多大な損失が發
生するだけでなく、施
設で発生した場合に
は、復旧まで収集が停
止するおそれがある。
横浜市は「バッテリー
が取り外せるものは取
り外してリサイクル
ボックスに、取り外せな
いものは、他のごみと袋
を分けて『燃やすごみ』
の目に出すことと市民の
皆さんに協力をお願い
している。

正しい出し方の
詳細はこちら 

ごみ分別に迷ったら

ごみ分別検索システム
ミクショナリー
Mictionary 

出し方を
簡単に検索
できます!

ミクショナリー 検索

資源循環局事務所

お問い合わせは、お住まいの区の事務所へ

区	電話	FAX	区	電話	FAX
鶴見区	502-5383	502-5482	金沢区	781-3375	788-0269
神奈川区	441-0871	441-5938	港北区	541-1220	541-1224
西区	241-9773	251-1791	緑区	983-7611	982-7973
中区	621-6952	625-2932	青葉区	975-0025	975-0028
南区	741-3077	741-6492	都筑区	941-7914	941-8409
港南区	832-0135	832-5204	戸塚区	824-2580	824-2820
保土ヶ谷区	742-3715	742-4931	栄区	891-9200	893-7641
旭区	953-4811	953-6669	泉区	803-5191	803-7951
磯子区	761-5331	754-6109	瀬谷区	364-0561	391-4784

受付 月曜日～土曜日
8:00～16:45

- ごみと資源物の分け方・出し方について
- ごみの収集について
- 集積場所について
- 動物死体処理についてなど

 資源循環局事務所
一覧 (市ホームページ)

未来をつくる、神奈川県民のための

火災共済

もっと詳しく知りたい!
カンタン! 2分
Webから資料請求! 

建物1,000万円の保障の場合 年間掛金

マンション等 耐火構造専用住宅	4,000円
木造・準耐火等 非耐火構造専用住宅	8,000円

火災・落雷・盗難に伴う破壊など
手頃な掛金でそなえる保障!

築年数に関係なく、同じ加入基準額でご契約いただけます!

一組合員の皆さまが火災等に遭った時、互いに助け合う制度です。*新規加入の際、出資金100円をお預かりいたします。広告内容は概要のため、詳細はお問合せください。

横浜市民共済生活協同組合 横浜市中区日本大通 58 日本大通ビル 8階  0120-073-203

分別区分と排出方法

収集曜日

燃やすごみ

一番長い辺が50cm未満
透明か半透明の袋に入れる。

燃えないごみ

購入時の箱や新聞紙などで包み、品名を表示する。

スプレー缶

中身を出し切り、透明か半透明の袋に入れる。
(スプレー缶だけをまとめて)

乾電池

透明か半透明の袋に入れる。
(乾電池だけをまとめて)

主な対象物と分け方のポイント

台所のごみ

※水をよく切る



金属等を含む
プラスチック製品

ヒドオテーブ、おもちゃ、使い捨てライター(中身を使い切る)など

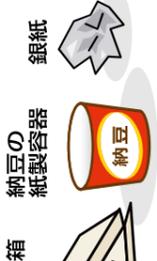


小型家電製品(電気・電池で動くもの)



▶ バッテリーの取り外せないものは、「別の袋」で出して下さい。

汚れた紙・破れた布



週2回 ○ ○ 曜日



飲み薬のびんは
缶・びん・ペットボトル
プラスチック製のキャップは
プラスチック資源

化粧品
薬品のびん
LED(プラスチック製)
は燃やすごみ

プラスチック製の
キャップは
プラスチック資源

穴開けは不要
火気のない安全な場所で、中身を必ず出し切ってください。
(中身がどうしても出し切れない場合は、資源循環局事務所にご相談ください。)



ボタン電池(形式記号がSR、PR、LR)や
小型充電式電池は回収協力店へ
(わからないときは販売店や資源循環局事務所にご相談ください。)

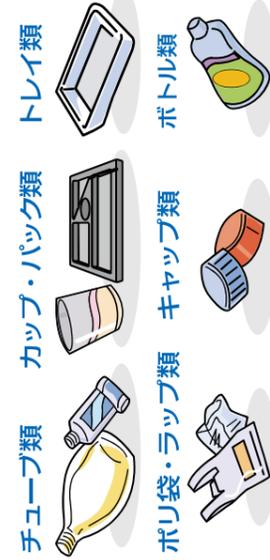
◆プラスチック製容器包装

このマークが目印です。

◆プラスチック製品

プラスチックのみでできた
一番長い辺が50cm未満のもの

週1回 ○ ○ 曜日



チューブ類 カップ・パック類 トレイ類
ポリ袋・ラップ類 キャップ類 ボトル類
おもちゃ

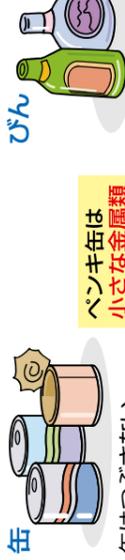
洗面用具 台所用品
屋外用品

これらは燃やすごみ
金属やシリコンなど、
プラスチック以外の
素材を含むもの
まな板など、厚みが
あって硬いもの
ビニールひも・シート
など、広げると50cm
以上のもの
小型家電製品(電気・電池で動く
もの)は、小型家電回収ボックス
へ、または電池類を取り外して燃や
すごみ(バッテリーが外
せない場合は別の袋で)

缶・びん・
ペットボトル

ふたやラベルを外して
中をすすぎ、透明か
半透明の袋に、缶・びん・
ペットボトルをまとめて
入れる。

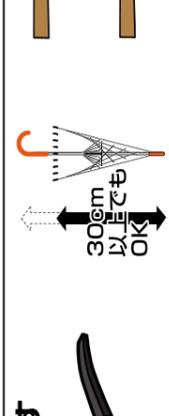
週1回 ○ ○ 曜日



小さな金属類

一番長い辺が30cm未満
袋に入れない。(くぎな
袋の細かいものは袋に
入れる。)

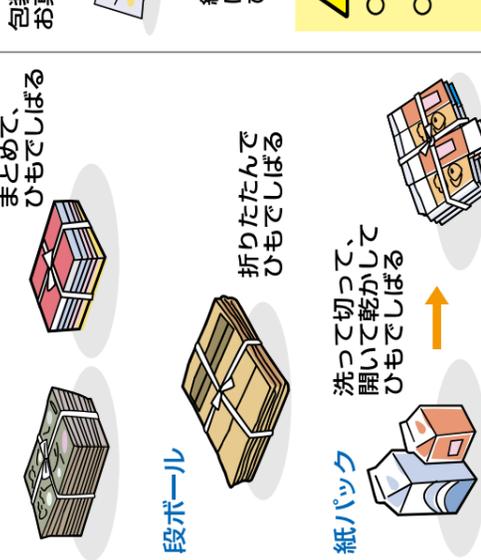
週1回 ○ ○ 曜日



古紙

品目ごとにまとめ、ひも
でしばる。(その他の紙
は、紙袋に入れる。)

回数と 回数 曜日



古布

透明か半透明の袋に
入れる。

自治会町内会・ごども
会などで実施している
資源集団回収
で出す
(横浜市の回収ではあ
りません。)



粗大ごみ

手数料を納め、収集日
当日の朝8時までに、申
込時に確認した場所へ
出す。

有料 申込制

一番長い辺が、金属製品で30cm以上のものも
金属以外(プラスチック製品、木製品など)で
50cm以上のものも

横濱市で回収しないもの
テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・エアコン
洗濯機・衣類乾燥機

パソコン
パソコンメーカーが回収します。直接メー
カーにお申し込みください。
自作などメーカーが回収しない場合は、パ
ソコン推進協会(☎03-5282-7685)
にお問い合わせください。
一部のサイズの物は、小型家電回収ボ
ックスで回収しています

お申し込み先は
裏面をご覧ください。

環境にやさしい行動 = プラスチックごみの新しい分別から「GREEN×EXPO 2027」につなげよう



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

開催期間 2027年3月～9月
開催場所 横浜市瀬谷区・旭区

GREEN×EXPO 2027は、
私たちの生活に大きな影響をもたらす
気候変動に着目した
日本で初めての国際博覧会です。



詳細はこちら



© Expo 2027

プラスチックは燃やさずリサイクル～ごみの分別は身近な脱炭素アクション～

令和7年1月17日

地区連合町内会長 各位

保土ヶ谷区地域振興課資源化推進担当課長
(ほどがや花の街推進連絡会事務局長)

中川 裕二

令和7年度「保土ヶ谷区花と街の美化推進功労者（団体）」
被表彰候補者の推薦について（依頼）

厳寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から、当連絡会の活動にご理解いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ほどがや花の街推進連絡会では「ほどがや花憲章」の精神を生かし、街の美化等の推進に功労のあった個人・団体への表彰を、平成13年度より行っています。

つきましては令和7年度の被表彰候補者について、別紙推薦書により、該当する個人・団体の推薦をお願いします。

1 推薦依頼数

1地区につき1個人または1団体まで

2 表彰基準

- (1) 公共の場を始めとした、人が多く集い又は往来する場所での清掃活動等に尽力するなど、清潔できれいな街づくりの推進に貢献したもの。
- (2) 街の美化推進のため、ポイ捨て禁止を始めとする区民への指導、啓発、広報活動等に貢献したもの
- (3) 花と緑を愛し、花いっぱいなどの緑化活動等を通じ、豊かでうるおいのある街づくりの推進に貢献したもの
- (4) 資材、物品、施設等の提供を通じて、花と街の美化推進に寄与したもの
- (5) その他、花と街の美化推進に貢献したもの
- (6) 主たる活動が上記の(1)～(5)に該当する市等から委嘱等された個人又は団体としての活動は除きます。
- (7) 美化活動年数が5年以上のもの

3 推薦期限

令和7年2月14日(金)

担当(提出先)：保土ヶ谷区地域振興課資源化推進担当
前田、高木 TEL:334-6304 FAX:332-7409

保土ヶ谷区花と街の美化推進功労者（団体）表彰 候補者（団体）推薦書

地区 _____

推薦者氏名 _____

次の者を保土ヶ谷区花と街の美化推進功労者（団体）表彰候補者（団体）の受賞者として推薦します。

ふりがな 氏名 (団体名)		性 別	男 ・ 女
団体の場合	ふりがな		
	代表者氏名		
	団体人数	人	
住所 (団体の場合 代表者住所)		電話番号 (団体の場合 代表者電話)	()
功労区分	1 清掃活動 2 広報・啓発活動 3 花と緑化推進活動 4 寄付等 5 その他 ()		
過去に受けた表彰等 (わかれば)			
推薦理由			

<p>実施している</p> <p>活動内容</p>	
<p>実施を進める ための独自の 取り組み</p>	
<p>基本理念 ・ 目 的</p>	
<p>写真貼付</p>	<p>※資料等があれば添付してください。</p>
<p>そ の 他</p>	

(2 / 2)

※ 活動内容などの記入は、いつ頃から・どのような・どれくらいの頻度で・今後の取り組み等を記入してください。

<p>実施している</p> <p>活動内容</p>	<p>ごみ集積場所が自転車・バイクの放置場所と化している状況を是正するために、2015年1月より活動を開始。2017年10月で連続1,000日を達成した。</p> <p>毎朝5時から8時頃まで清掃を行っており、中でもたばこの吸殻、ペットボトル、枯れ葉、食べ物の包装紙がごみの大部分を占めている。</p>
<p>実施を進めるための独自の</p> <p>取り組み</p>	<p>ごみ清掃のみならず、通りすがりの区民との挨拶を励行することでポイ捨て禁止を呼びかけている。また、自治会で「身の回りで気になっている事・改善してほしい事」について聞き込み回覧を実施した結果、”ポイ捨てごみ、吸殻が多くて非常に見苦しい”という意見が多かったため、活動の意義をより一層感じて活動を継続している。</p>
<p>基本理念</p> <p>・</p> <p>目的</p>	<p>”ごみはスラム化のもと” ”街には、常にごみのない状態を維持し、管理されている印象づけが必要”と基本理念を掲げている。</p>
<p>写真貼付</p>	<p>※資料等があれば添付してください。</p>
<p>その他</p>	

<p>実施している</p> <p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5年前からマンション東側の歩道の清掃 ・ 年2回の花の植え替え 毎年夏はベゴニアを中心に、秋にはパンジーを主に植えている。 ・ 植え替えた花が咲くころには、住民への周知活動を実施
<p>実施を進める ための独自の 取り組み</p>	<p>プランターの土づくりを毎年2回実施している。 花や手入れ方法について、定期的に住民で講習会を開き、スキルの向上を図っている。</p>
<p>基本理念</p> <p>・</p> <p>目 的</p>	<p>住んでよかったと思えるまちづくり</p>
<p>写真貼付</p>	<p>※資料等があれば添付してください。</p>
<p>そ の 他</p>	

(2/2)

※ 活動内容などの記入は、いつ頃から・どのような・どれくらいの頻度で・今後の取り組み等を記入してください。

保土ヶ谷区花と街の美化推進功労者（団体）表彰要領

（目的）

第 1 条 この表彰は、ほどがや花憲章の精神を生かし、清潔できれいな街づくり、花や緑による美しい街づくりを通して、街の美化の推進に功労のあった個人又は団体等に感謝の意を表するとともに、その活動の地域への一層の広がりや定着を図ることを目的とする。

（表彰方法）

第 2 条 表彰は、保土ヶ谷区長（以下、区長という）が感謝状を授与し、記念品を贈呈してこれを行う。

（表彰基準）

第 3 条 表彰は、次の各号のいずれかに該当するもので、その業績又は貢献が顕著で、他の模範となる個人又は団体等に対して行う。

- (1) 公共の場を始めとした、人が多く集い又は往来する場所での清掃活動等に尽力するなど、清潔できれいな街づくりの推進に貢献したものの。
- (2) 街の美化推進のため、ポイ捨て禁止を始めとする区民への指導、啓発、広報活動等に貢献したものの
- (3) 花と緑を愛し、花いっぱいなどの緑化活動等を通じ、豊かでうるおいのある街づくりの推進に貢献したものの
- (4) 資材、物品、施設等の提供を通じて、花と街の美化推進に寄与したものの
- (5) その他、花と街の美化推進に貢献したものの
- (6) 主たる活動が上記の(1)～(5)に該当する市等から委嘱等された個人又は団体としての活動は除きます。

（推薦方法）

第 4 条 ほどがや花の街推進連絡会会長（以下、会長という）は、前条の表彰基準に従い区長に対して候補者を推薦し、被表彰者の決定を依頼する。

- 2 候補者の選考は、連絡会に設けられた幹事会がこれにあたる。
- 3 選考にあたり会長は、地域住民組織、各種市民団体の代表者、行政機関の長などから参考意見を聴取することができる。

（被表彰者の決定）

第 5 条 区長は、前条の規定により推薦された候補者の中から被表彰者を決定する。

2 区長は、前項の規定によるほか、特に必要と認める場合は被表彰者を決定し、表彰することができる。

(表彰の時期)

第6条 表彰は、原則として毎年1回行う。

(事務の所管等)

第7条 本表彰に係る事務については、保土ヶ谷区総務部地域振興課資源化推進担当が行う。

2 この要領に定めるもののほか、必要な事項は会長が別途定める。

附 則

この要領は、平成13年 9月18日から施行する。

この要領は、平成13年12月17日から施行する。

この要領は、平成15年 4月 1日から施行する。

この要領は、平成17年 4月 1日から施行する。

この要領は、平成19年 4月 1日から施行する。

この要領は、平成24年 5月10日から施行する。

この要領は、令和 3年 1月 4日から施行する。

保土ヶ谷区花と街の美化推進功労者（団体）表彰 受賞者一覧

年度	区分	受賞者
平成13年度	個人	西野入正則、塩川藤吉、小田左中、大竹伸幸、中村実
	団体	よこはま緑の推進団体保土ヶ谷区連絡会、神戸町東部町内会、峰岡二丁目自治会、新井町公園愛護会、上星川西部こども会、月見台東部B子ども会、桜ヶ丘子ども会、岩間町一丁目子ども会、桜台ハツなかよし子ども会、グリーン・グリーン トロ隊、天王町子ども会、あおぞら子ども会、川島東部第三子ども会、(株)キコー商事、川島東部第六子ども会
平成14年度	個人	須藤順、北沢昌吉、藤田龍蔵、加藤捷治、加藤寛二、紺野照市、飯野治男
	団体	市沢・仏向の谷戸に親しむ会、桜美林ハイツ子ども会
平成15年度	個人	丸山サツ
	団体	花と緑の愛好会、西久保南部町内会、千丸台団地自治会 汐汲沢ガーデン、新桜ヶ丘自治会子ども会
平成16年度	個人	三村光男、岩崎正勝、守屋忠
平成17年度	個人	松田勇作
平成18年度	個人	川田省三、児玉登志子
	団体	峰沢町岡沢町花咲かせ隊、今井町路上違反広告物追放推進協議会
平成19年度	団体	ほどがやフラワーメイト、法泉ハイツ自治会
平成20年度	個人	藤川信子、加藤照子
	団体	上菅田の近所会
平成21年度	団体	天王町スカイハイツ自治会、今井川いこいの水辺愛護会 トヨタ部品神奈川共販株式会社
平成22年度	個人	荒井厚俊、平沢基志
	団体	ヤベライフパートナー株式会社
平成23年度	個人	井桁史隆、藤田佳宏
	団体	カーリットの森を守る市民の会
平成24年度	個人	仙田茂
	団体	釜台町自治会園芸部
平成25年度	個人	高崎治郎
	団体	アンジュの丘げんき会
平成26年度	個人	松村里枝
	団体	ぼうよう花の会、橘中学校緑化委員会
平成27年度	個人	畑達子
	団体	新井中学校

(裏面あり)

年度	区分	受賞者
平成28年度	個人	土屋 覚、大城 幸清
	団体	友和会、和田西部町内会
平成29年度	個人	近藤 よし子、鈴木 一四、備前 勝夫
	団体	ステージ星川フラワークラブ、パンダ公園花の会、法泉境木自治会、保土ケ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア (通称フラワーボランティア)
平成30年度	個人	長田 康生、伏見 サヨ、横田 金四郎
	団体	株式会社スズキ自販神奈川 アリーナ狩場店
平成31年度	個人	北村 盛一
	団体	株式会社 丸子
令和2年度	個人	小塚 富士男、永井 澄子、小川 勘七、矢野 正夫
	団体	m o m o キャット、西谷第二公園愛護会、岩間町公園愛護会
令和3年度	個人	鳥居 孝、西部 長政
	団体	和みの会
令和4年度	個人	米田 はつ子
	団体	会津電業株式会社、峰岡三丁目自治会
令和5年度	個人	平賀 一春、藤澤 俊三、平石 秀明、 町山 幸雄、栗原 秀子、平松 麻利子
令和6年度	個人	松田 信博
	団体	初音少年ファイヤーズ、常盤台地区環境推進委員会

(敬称略)

※平成9年度まで「ヨコハマさわやか運動」保土ケ谷区本部推進功労者表彰として実施。

※平成10年度から平成12年度は移行期間のため、区功労者表彰を中止。

関係機関各位

保土ヶ谷福祉保健センターこども家庭支援課長
保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころ施設長
保土ヶ谷区社会福祉協議会事務局長
保土ヶ谷区育児支援センター園長
保土ヶ谷区地域ケアプラザ所長

令和 6 年度 保土ヶ谷区子育て支援連絡会全体会の開催について（依頼）

時下 ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、保土ヶ谷区の子育て支援に多大な御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、保土ヶ谷区子育て支援連絡会は、地域で安心して子育てできる環境づくりを推進するため、関係機関のネットワークを構築することを目的として実施しております。

この度、令和 6 年度保土ヶ谷区子育て支援連絡会全体会を次のとおり開催いたしますので、御多用のところ誠に恐縮ですが、御出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、お手数ですが御出席者について、令和 7 年 2 月 21 日(金)までに電話又は FAX、メールで下記担当までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

1 日時

令和 7 年 3 月 7 日（金） 14時から16時まで

2 会場

保土ヶ谷公会堂 講堂（保土ヶ谷区星川 1 - 2 - 1）

3 内容

（1）取組発表：「川島原地区における子育て支援の取り組み」

発表者：川島原地区主任児童委員

（2）講演：「父親の子育てから考える地域のつながり

～一緒に楽しく、ほっとなまちづくり♪～

講師：特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン 理事 池田浩久氏

【連絡先】保土ヶ谷福祉保健センターこども家庭支援課

田口・水上・村田・相羽

電 話：3 3 4 - 6 3 2 3

F A X：3 3 4 - 6 3 9 3

メール：ho-kokaphn@city.yokohama.lg.jp

FAXでのお申込み

保土ヶ谷福祉保健センター こども家庭支援課
田口・水上・村田・相羽 宛
FAX 334-6393

令和6年度 保土ヶ谷区子育て支援連絡会
令和7年3月7日（金）14時～16時
保土ヶ谷公会堂 講堂

ご所属 []

お名前

メールでのお申込み

保土ヶ谷福祉保健センター こども家庭支援課
田口・水上・相羽・村田 宛

メールアドレス ho-kokaphn@city.yokohama.lg.jp

本文に、イベント名、ご所属、お名前 をご記載ください。

×切

お申込みは、令和7年2月21日（金）までに

送信をお願いいたします

令和6年度保土ヶ谷区子育て支援連絡会全体会

令和7年3月7日(金)
14時～16時開催



**父親の子育てから考える地域のつながり
～一緒に楽しく、ほっとなまちづくり♪～**

プログラム

- 取組発表「川島原地区における子育て支援の取り組み」
発表者：川島原地区主任児童委員
- 講演「父親の子育てから考える地域のつながり」
講師：特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン
理事 池田浩久氏

講師紹介

横浜市在住の4児の
パパ、3度の育休を
取得し、多くの経
験から父親の役割
や子育ての大切さ、
楽しさを広めるた
め多方面で活躍中



会場：保土ヶ谷公会堂 講堂
(保土ヶ谷区星川1-2-1)

申込方法

メール：

ho-kokaphn@city.yokohama.lg.jp

F A X：045-334-6393

締切：令和7年2月21日(金)

問合せ：保土ヶ谷福祉保健センターこども家庭支援課 (045-334-6323)

保土ヶ谷区防災講演会

クイズをしながら
わいわい楽しく!

親子で学ぼう! 今すぐできる 防災×片付け講座

3月1日 **土** 事前申込(先着500名)
無料

13:30~15:30 (12:30開場)

防災士×片付けのプロの視点で、
災害への備えや防災グッズの収納方法など、
防災を身近に感じていただく講座です。



横浜市消防音楽隊の
演奏会もあるよ!
聴きにきてね♪



講師：中村 佳子 氏

Drawer Style 代表 防災士/ライフオーガナイザー
一般社団法人日本ライフオーガナイザー協会認定講師

防災×片づけの視点で、取り入れやすい提案が多くの方
に支持されている。500回以上、企業や教育機関で
セミナーを開催し、子ども向けワークショップ等、幅広
い分野で活動中。メディアにも多数掲載。プライベート
では男の子2人の母。2024年『失敗しない整理整頓
(1日5分!タイプ別診断でわかる 1)』(ポプラ社)監修

場所 保土ヶ谷公会堂

**申込
方法** 電子申請
2月24日(月)まで



問合せ：保土ヶ谷区役所総務課防災担当 TEL:334-6203

主催：保土ヶ谷区災害対策連絡協議会 保土ヶ谷消防署 協賛：保土ヶ谷火災予防協会

おみやげ

備蓄に最適!
有名レトルト食品
詳細は区公式×

防災ブース

無印良品
BOSAIラボ(横国生)
など

URLのクリック、ちょっと待って! そのメールやSMS*は本物ですか?

宅配事業者名で「再配達の手続きはこちらへ」とメールが届いた。本物のメールだと思い、記載のURLをクリックし、クレジットカード番号などを入力した。その後、7万円の覚えのない請求が届いた。

(相談者:70歳代 男性)

宅配事業者、クレジットカード会社、通販サイトなどの実在する組織をかたり、ID、暗証番号、クレジットカード番号などの個人情報をだまし取る“フィッシング”が多発しています。

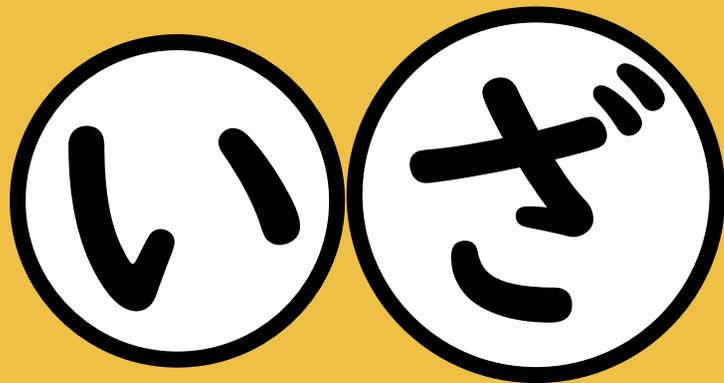
メールやSMS*に記載されたURLは安易にクリックせず、公式サイトやアプリからアクセスしましょう。

※SMS:ショートメッセージサービス

⚠️ トラブル防止のポイント

- ☑️ 携帯電話等の迷惑メール対策機能を活用する!
- ☑️ 事業者の公式サイトでフィッシングに関する情報がないか確認する!
- ☑️ 個人情報を入力してしまったら、すぐにクレジットカード会社等に連絡する!





といふときの備え
～災害対策のプロから話を聞こう～

令和7年2月15日(土) 13:30～16:45

横浜市保土ヶ谷公会堂 受付13:00～

近年増加している地震・風水害等の災害への備え
について専門家にお話しいただきます！！

※当日、講師都合により内容・講師が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

 聞きたいテーマのみの参加も可能！



13:30～14:20

火災・今昔(こんじゃく)物語

緑消防署長 寺山 洋司 氏(元 保土ヶ谷消防署副署長)



14:30～15:20

災害関連死で死なないための具体的な方法

(株)防災小町 代表 田上 敬 氏(元 自衛官)



15:30～16:20

日常の備えが災害の橋渡し

くぬぎ台団地自治会 会長 鈴木 方規 氏

主催：保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク
(事務局：保土ヶ谷区役所・保土ヶ谷区社会福祉協議会)

お問い合わせ：保土ヶ谷区社会福祉協議会
(TEL 045-341-9876)

3月に防災ウォークも実施予定！

申込はこちら
又は
お問い合わせへ



見つけた！
横浜で
フクシの
ワタシ

障害者福祉施設・事業所の職員になってみませんか？

障害福祉の お仕事フェア in ほどがや

2025年

3/9

(日)

13:00
～15:30

入退場自由

履歴書不要

服装自由

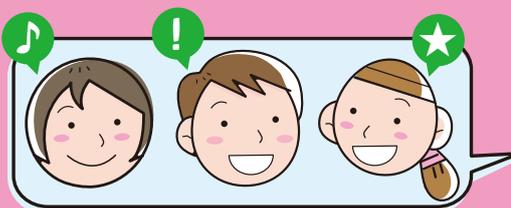
申込不要

現場で働いている人の
話が聞けます。

場所

ほどがや
地域活動ホーム
ゆめ

(相鉄線 星川駅南口・東口、
天王町駅YBP口)



お仕事フェアの
詳細ページが
見られます！



感染症等の影響で中止になる場合があります。ホームページでの確認、及び、下記連絡先にお問い合わせください。

主催・問い合わせ先：ほどがや地域活動ホームゆめ（〒240-0005 保土ヶ谷区神戸町 140-2 TEL045-340-3360）

共催：保土ヶ谷区、社会福祉法人横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会、保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

後援：横浜市健康福祉局、横浜公共職業安定所（ハローワーク横浜）、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材センター

出展法人

障害のある人たちが制作している自主製品も展示します！

鶴ヶ峰

● 社会福祉法人白根学園



西谷

● 社会福祉法人幸会



上星川

● 社会福祉法人同愛会



● 社会福祉法人
夢21福祉会



● 社会福祉法人十愛療育会



和田町

● NPO法人
ダンボの会



星川

● 社会福祉法人ほどがや



天王町

● NPO法人
きてん
● 社会福祉法人
横浜市福祉サービス協会



● 社会福祉法人
光風会



↑海老名
相鉄線

←戸塚方面 横須賀線

保土ヶ谷

● NPO法人
ふれんど45



● (有)ウェルテック
むらさき



横浜

かながわ福祉
人材センター

こちらは相談ブースです

【かながわ福祉人材センターの相談ブース】

福祉のお仕事（施設の種類・仕事内容・資格取得方法など）について個別相談を行っています。



保土ヶ谷区制100周年通信

2025/1
Vol.4

この通信では、100周年に関する取組を皆さまにお知らせしています。

区公式マスコット誕生！

362作品の中から選ばれました！
カルガモが、宿場町をイメージした
角笠と羽織を身につけています。



すてきな
名前をつけてね！

名前募集中（1/14～2/20）→



なぞ解きイベント開催中！

保土ヶ谷区を題材にした、誰でも
参加できるなぞ解きです！台紙は
駅等に配架しています。
ぜひ挑戦してみてください！



【出題例】



※ 賞品への応募は1月末まで

100周年を盛り上げる！活動団体交流会

ほ도가やの
未来を考える
交流会

2/25
ぴ切
2/27 木
18:30～20:00
区役所地下会議室

祝100歳
令和9年に保土ヶ谷区は区制100周年を迎えます。

100周年を盛り上げる活動を行う団体が一堂に
会し、日ごろの取組を共有する交流会を実施
します！100周年に関心がある方、どなたでも
ご参加いただけます。

<概要>

令和7年2月27日（木）18:30～20:00
区役所地下会議室

交流会への参加申込みはこちら→
団体登録もまだまだ受付中！



お問合せ

保土ヶ谷区制100周年事業実行委員会事務局（保土ヶ谷区地域振興課）334-6307



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

保土ヶ谷区は2027年に区制100周年を迎えます

今だけ
お安く
修理します

いい話

**信じないのが
セキュリティ**

第10回ほどがや防犯川柳コンクール最優秀賞作品 出馬 希美代さん

かならず
儲かる

だれでも
かんたん!
短時間で
稼げる

魅力的な言葉には注意が必要です。特に、急いで決断を迫られる場合は要注意です。冷静に判断し、疑わしい話には慎重に対応しましょう。詐欺の手口は巧妙で、日々アップデートされています。

自身の安全を守るために、常に警戒心を持ちましょう

保土ヶ谷区公式マスコットキャラクター

名づけ親募集中!



マスコットキャラクターの特徴
区の鳥であるカルガモをモチーフに採用し、宿場町としての歴史をイメージした角笠と羽織の衣装としました。

区のイメージカラー『ほどがやグリーン』の羽織の胸元には区のマークを、袖には区の花であるすみれをイメージした模様をデザインしています。

締切

2025年2月20日(木)必着

抽選で20名に
マスコットグッズをプレゼント!

※プレゼント希望の方は住所・氏名を記載

内容

- ・保土ヶ谷区のイメージにふさわしく、誰からも愛されるマスコットの名前をつけてください。
- ・名前の理由や意味も教えてください。

資格

区内在住・在勤・在学の人、保土ヶ谷区を応援してくださる方

方法

電子申請システム・郵送・区役所窓口

詳細・応募にあたっての注意事項はこちら



問合せ：保土ヶ谷区役所区政推進課

電話：334-6221 FAX：333-7945 Email: ho-koho@city.yokohama.lg.jp

保土ヶ谷区と保土ヶ谷区制100周年事業実行委員会では、令和9年に迎える区制100周年を記念し、保土ヶ谷区公式マスコットを制定します。



私たちはこんな活動をしています

総合実践訓練

大規模災害対策地区本部運営訓練



災害に備え横浜消防訓練センターで実践に見立てた公設消防との連携訓練を継続的に実施しています。

大規模災害の対策として消防署と消防団の本部連携実践訓練を継続的に実施しています。

上級救命講習

重症外傷者救助講習

消防出初式消防団一斉放水

ほどがや区民祭り広報



いつ何時でも、傷病者に対し応急手当できる様、日々スキルアップを続けています。

地域との連携を図るため消防団PRに力を入れています。

消防団員 募集中!

色々な職業の楽しい仲間が400名活躍しています。
あなたも参加して一緒にわが街、保土ヶ谷を守りませんか?
あなたのご参加を団員一同お待ちしております!

【お問い合わせ】 保土ヶ谷消防署 総務・予防課 消防団係
電話:045-342-0119 メールアドレス:sy-hodogaya-sy@city.yokohama.lg.jp



待ってるニャン



未来をつくる、 神奈川県民のための 火災共済

建物1,000万円の保障で契約した場合 年間掛金

マンション等 耐火専用住宅

4,000円

戸建て等 非耐火専用住宅

8,000円

※上記の掛金は一例です。詳細はお問合せください。

※新規加入の際、出資金100円をお預かりします。

組合員の皆さまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です。

横浜市民共済生活協同組合
横浜市中区日本大通58 日本大通ビル8階

お電話で詳しく!

0120-073-203

WEBからカンタン!

資料請求&
お見積りシミュレーション



火消し瓦版

令和7年1月発行

保土ヶ谷消防団
広報委員会



保土ヶ谷消防団 団長
久保田 重雄

令和7年の輝かしい新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。
平素は消防団活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年末から年始にかけての年末年始特別警戒、大変お疲れ様でした。
感謝申し上げます。
昨年は元旦という、一番くつろぎ穏やかな気分のところに能登半島大地震があり、災害はどんなときにも起こるものだと痛感いたしました。
我々消防団も【災害対応力の高い消防団】【区民の皆さんから愛される消防団】【カッコイイ消防団】をスローガンに掲げ、区民の皆さんが一年を通して安全安心にお過ごしいただけるよう、郷土愛の精神で邁進してまいりたいと思います。
結びに、団員の皆さんのご家族に心より感謝申し上げ、区民の皆さんと、消防団員の皆さんのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

団長に聞いてみました



Q 普段のお仕事は?

造園業

Q 宝物はなんですか?

家族(妻と保護猫マロちゃん)+息子家族

Q 学生時代に頑張ったことは?

空手部活動とお酒

Q 挫折・苦勞体験を教えてください

大学四年間苦学生。休みは2週間に一度だけだった。

Q 消防団に入団したきっかけは?

操法訓練会の選手要員になったこと

Q 今、言いたいことを!

団活動に心の炎を燃やせ!!



保土ヶ谷消防署 署長
森屋 司

新年明けましておめでとうございます。平素より消防団活動にご尽力を賜り心より御礼申し上げます。
本年も保土ヶ谷区民の安全・安心を守るために消防団と消防署が連携協力し、何より災害のない平穏で幸多き一年でありますことを心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



わが街の消防団員



鹿島 良太 団員 第三分団 第8班 (仏向町)

【職業】

全国出張フォトグラファー

【趣味・特技】

旅行、サウナ、温泉、食事、お酒、カフェ、
読書、写真撮影、電気工事、運転

【私の宝物】

人と過ごす時間、自然を感じる時間
人の力になること、健康

【チャームポイント】

太もも

【消防団への思い】

地域の人と繋がるために入団しました。



藤田 准大 団員 第一分団 第2-2班

【職業】

大学生

【趣味・特技】

野球観戦、釣り、ドライブ旅行

【私の宝物】

中学生の時に買ってもらった野球のグローブ

【チャームポイント】

にっこりスマイル

【消防団への思い】

大学を卒業した後に消防士になりたいです。
消防の基礎を身につけたいので入団しました。
誰かを助けるために身を挺して火災現場へ
向かう消防士に憧れています。



大森 庸史 分団長 第四分団 (保土ヶ谷西部)

【職業】 会社員

【趣味・特技】

野球観戦 (バイスターズLove)

【私の宝物】

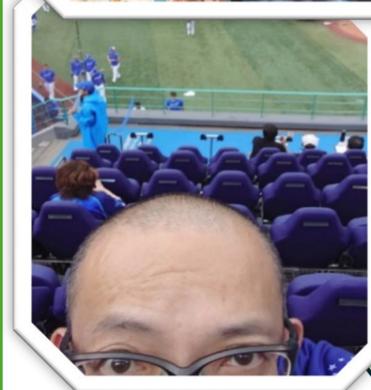
家族

【チャームポイント】

視力は悪いが目は大きめでキレイ?

【消防団への思い】

第四分団では訓練等で行動開始時に親指を上げて「よっ!」というのを奨励しています。休憩の後や訓練と訓練の切れ目などに頭をリセットしたり、メリハリをつけたりでき、より集中できていると思います。保土ヶ谷消防団全体で広めたいと思っています。



押見 綾子 部長 第二分団 (保土ヶ谷東部)

【職業】

横浜市役所職員 (横浜市立市民病院)

【趣味・特技】

テニス、スノーボード

【私の宝物】

飼犬 (チワワ) 家族の一員です♪

【チャームポイント】

身長152cm。ずっと150cmでしたが、大人になってから2cm伸びました!

【消防団への思い】

順天堂大学スポーツ健康科学部(体育学部)出身で、部活はライフセービング部でした。実際に海から引き上げた方に心肺蘇生法を施した経験もあり、少しでも悲しい事故を減らすことができれば...という思いで消防団に入団しました。



ありがとうございました

啓発活動を行った各会場での募金、販売用の手作り品、「愛の鈴」材料の寄贈等、たくさんの方々に活動を支えていただいています。心よりお礼申し上げます。

～施設訪問～

横浜市向陽学園(新井町)
横浜家庭学園(釜台町)
各学園の感謝祭では、生徒のがんばる姿に感動しました。また、11月に愛の寄贈、2～3月に「愛の鈴」贈呈も行っています。

～ほっと一息お抹茶タイム～

令和6年度総会終了後、初めての試みで、出席者全員に和菓子と四季折々の茶わんでお抹茶をお出ししました。ちょっとしたお茶会で、作法は二の次です。「煎茶と違い、落ち着くね～」という声も聞こえ、二眼目を所望される方もいらっしやるほどで、和やかに会を終えることができました。

～入会のご案内～

更生保護女性会は、犯罪や非行のない明るい社会の実現と、青少年の健全育成をめざすボランティア団体です。地域社会に貢献する当会の活動に参加してみませんか？男女問わず、入会をお待ちしています。

連絡先 保土ヶ谷区社会福祉協議会内
保土ヶ谷区更生保護女性会事務局
TEL 045(341)9876

〈令和6年度役員〉

会長 長尾 静子 理事 田川 育代
副会長 深田 道子 作山 則子
大橋 明美 鳥海 信子
会計 高橋 梓 高野 美智
渡部 明美 顧問 植村美佐枝
監事 矢部 君代 青木八重子
永島 公子

編集後記

保土ヶ谷区更女だより第27号をお届けします。映画上映会、子育て支援、出張「愛の鈴」つくろう会等で、区内の皆様とも活動する機会が増えてきました。これからも、私たちにできることを見つけつつ、活動を広げていきたいと思っております。ご意見ご感想をお待ちしております。



おめでとうございます

(敬称略)

関東地方更生保護委員会委員長感謝状 田川 育代
横浜保護観察所長感謝状 高野 美智
神奈川県更生保護女性連盟会長表彰 深田 道子
横浜市長感謝状 橘 みさお
横浜市長感謝状 福島 容子
横浜市会議長感謝状 北村美代子
横浜市更生保護女性連盟会長表彰 佐藤ひとみ
有賀 俊江

令和6年 年間行事・活動報告

1月 「更女だより」第26号発行
2月8日 かわしまホーム訪問
2月17日 横浜家庭学園感謝祭
2～3月 「愛の鈴」贈呈(区内中学校など11校)
3月2日 仏向フェスタ
3月6日 横浜市西部児童相談所見学
4月19日 保土ヶ谷区更生保護女性会総会
5月27日 上映会(上菅田自治会)
6月16日 上映会(瀬戸ヶ谷町自治会)
7月17日 社明街頭キャンペーン(星川駅周辺)
8月25日 西谷まつり
9月10日 出張「愛の鈴」つくろう会(瀬戸ヶ谷町)
9月30日 県更女Bブロック研修
10月18日 3・11東日本大震災を忘れない「支援・福島・保土ヶ谷」ほどがや区民まつり
10月19日 横浜市向陽学園感謝祭
11月3日 千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ
瀬戸ヶ谷町防災訓練
11月10日 ほっしーのわいわいフェスティバル
11月21日 子育てサロン「カンガルー」
11月25日 愛の寄贈(横浜市向陽学園)
11月26日 愛の寄贈(横浜家庭学園)
12月6日 出張「愛の鈴」つくろう会(新井中PTA)
6月・8月～12月 「愛の鈴」つくろう会開催
定例理事会 毎月第1水曜日
令和6年度 日本更生女性連盟
「地域との連携・協働活動推進地区」事業

保土ヶ谷区 HODOGAYA-KU

2025年1月1日発行 発行人：長尾静子 発行所：保土ヶ谷区更生保護女性会 保土ヶ谷区川辺町5-11 かるがも3階(保土ヶ谷区社会福祉協議会内) TEL(341)9876 FAX(334)5805

更女だより

第27号

神奈川県更生保護女性連盟 横浜Bブロック研修

研修テーマ「やり直しを応援し支え合える優しい社会をめざして」
～わたしたちになにができるのか、若者の声を聴く～



令和6年9月30日(月)保土ヶ谷公会堂において、上記の研修会を実施しました。横浜市内9地区会が順番に主催地区となるもので、コロナ禍を経て12年ぶりの保土ヶ谷区開催として、市内9地区会の更女会員と、民生児童委員をはじめ各種関係団体、来賓など総勢105名のご参加をいただきました。

会場準備や受付・誘導などに一般会員の方や旭区・戸塚区の方のご協力も得て、滞りなく実施することができました。

少年院出院者の居場所支援を行う「NPO法人セカンドチャンス!」や「少年院ラジオ」などで様々な活動をしている高橋真央氏を語り手に迎え、対



談形式で進めた基調トークでは、少年たちとの交流の中で感じたことや再出発を応援している中で伝えている

こと、地域と更生保護についての思いや今後の活動の展望など率直に語っていただきました。「当事者だからこそ伝わることもある。まずは、「心配しなくて大丈夫だよ!」と。犯してしまった事はきちんと反省をして、その先は、地域や社会でつながりや居場所が作れば、自分の足でしっかり歩けるようになると思う。」

その後のグループトークでは、来賓の方々にも輪に入っていた頂き、各グループとも時間を延長して盛り上がりました。失敗しても優しく見守られ再チャレンジできる、そんな地域をめざして私たちに「なに」ができるのか、更生保護について知り、深く考えていただける機会となりました。



～バルーンで遊ぼう～

地域の子育て支援をサポートする活動を通して、子育て中のお父さんお母さん方にも更生保護の取り組みを知っていただくだけでなく、子どもも大人も安心して、一緒に笑顔になれる空間を目指しています。

参加した会員からは「皆さんの笑顔がとても可愛らしく、一緒に遊べて楽しかった」などの感想も寄せられています。



青少年の健やかな成長とやり直しを応援し、支えあえる優しい社会をめざして活動しています



「愛の鈴」つくり会・贈呈(15年目)

令和6年も区内中学校を卒業する皆さんに「愛の鈴」を届けました。
その数は、およそ1,700個になりました。
また、今年度は、次の卒業生に向けて、つくり会を拡げています。
以下は、「愛の鈴」を手にした中学生からの感想です。

出張「愛の鈴」つくり会



瀬戸ヶ谷町自治会

新井中PTA

愛の鈴をもらい、改めて自分が周囲の人へのあいさつの姿勢を見つめ直すきっかけとなりました。
(岩崎中 男子)

鈴のきれいな音色のようにきれいな人生を送っていきたくと思いました。
(橘中 女子)

私たちのために「愛の鈴」ありがとうございました。犯罪のない明るい社会を作るために、日々精進していきます。
(岩井原中 M.K.)

卒業しても、勉強や部活などいろいろなことに一生懸命取り組みたいと思います。
(宮田中 K.M.)

可愛い鈴をありがとうございます。高校のリュックにつけます。高校に行ったら、将来の夢を見つきたいです。
(新井中 ありあ)

鈴を贈呈していただき、ありがとうございます!丁寧な作りで、とても温かみを感じました。大切にします!
自分の夢に向かって、突き進みます!
(保土ヶ谷中 Nina)

高校生になると、自分で考えて判断することが多くなると思うので、自分の意志を強く持って生きようと思いました。
(境木中 花)

卒業生一同、こんなに素晴らしいプレゼントを地域の方から頂いたことに感謝しております。鈴の音が、私たちを励ましてくれて、これからも勇気づけてくれるのだと思いました。
(西谷中 女子)



橘中学校



西谷中学校

協賛会員の募集について

地域に貢献されている団体等の発信力をお借りして、更生保護への理解を広めていく新しい取り組みがスタートしました。本会会員の働きかけにより、令和6年度に、右の9団体が協賛会員となってくださいました。

第74回「社会を明るくする運動」

4回目 5月27日(月) 協力:上菅田自治会@上菅田自治会館(上菅田クラブ)
5回目 6月18日(火) 協力:瀬戸ヶ谷町自治会@リプラ保土ヶ谷

参加者の声から~上映後の語り合いを大切にしています

- 「生きてよかった」と言っていた若者が出てきたが、そのように思える社会にしてあげなければいけないな、と思った。
- 「助けて」と言える子どもならいいけれど、「助けて」と言えない子どももたくさんいるだろう。
- もし困っている人がいるならば助けてあげたい、何か力になれるなら、と思う。



啓発事業

バルーン配布と販売(あられ・ビスケット・手作り品)



仏向フェスタ



西谷まつり



ほどがや区民まつり

● 仏向フェスタ
期日:3月2日(土)
会場:仏向地域ケアプラザ

● 西谷まつり
期日:8月25日(日)
会場:西谷商店街通り

● 3・11東日本大震災を忘れない「支援・福島・保土ヶ谷」
期日:10月18日(金)
会場:リプラ保土ヶ谷

● ほどがや区民まつり
期日:10月19日(土)
会場:保土ヶ谷公園

● 瀬戸ヶ谷町防災訓練
期日:11月3日(土)
会場:瀬戸ヶ谷町自治会館

● 千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ
期日:11月3日(土)
会場:千丸台団地・上菅田ケアプラザ

● ほっしーのわいわいフェスティバル
期日:11月10日(日)
会場:かるがも



瀬戸ヶ谷町防災訓練



千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ



ほっしーのわいわいフェスティバル

(株)ヨコレイ	(株)モリヤマ	満天の湯	ヤベライフ	パートナー(株)	(株)花丸本舗	(株)板橋	葬儀の板橋	(株)笹山植木	(株)司工事	NPO法人	ピアわらべ	瀬戸ヶ谷町自治会
---------	---------	------	-------	----------	---------	-------	-------	---------	--------	-------	-------	----------



(株)ヨコレイ



(株)司工事

ご受章おめでとうございます

令和 6 年度表彰者

今後益々のご活躍を祈念いたします

第 7 5 回神奈川県更生保護大会表彰者

法務大臣表彰

市村 隆
阿部 学
小林 溶子
藺 隆雄



関東地方更生保護委員会委員長表彰

佐々木 正雄
山森 美千代

関東地方保護司連盟会長表彰

野口 暢博
林 俊二



横浜保護観察所長表彰

森 泰昭

神奈川県保護司会連合会長表彰

大橋 明美
佐藤 ひとみ

第 7 2 回横浜市更生保護大会表彰者

横浜市長感謝状

山森 美千代

横浜市会議長感謝状

大貫 文夫

横浜市保護司会協議会会長表彰

金子 宣治 宮津 徳幸
鈴木 真一 今村 悦子
細川 泰秀

神奈川県社会福祉協議会会長表彰

佐々木 安恵

麻薬・覚醒剤等乱用防止功績者表彰

厚生労働大臣感謝状 阿部 学

神奈川県薬物乱用防止功労者表彰

神奈川県知事感謝状 佐々木 安恵

新任の紹介<令和 6 年 1 0 月 1 日付>

宇野 真美 氏

渡邊 啓一 氏

—これからよろしく
お願いいたします—



<編集後記>

今夏の暑さは尋常ではありませんでした。どれほど水を飲んだか、また、冷房の効いた場所に逃げ込んだ回数は数知れません。命に直結の水、電気など限りあるエネルギーは大切に使って冬を過ごしたいと思います。

さて、広報誌すみれ 6 1 号発行にお力添えをいただいた多くの皆様へ心より感謝を申し上げます。次号もさらに充実した紙面づくりに、一同励んでまいります。(さ)



—表彰に際して—

皆様におかれましては、更生保護活動にご理解とご協力をいただいておりますことにお礼申し上げます。

本紙にて、令和 6 年度表彰の栄誉を賜った保護司を紹介しております。法務大臣表彰 4 名をはじめ、延べ 2 1 名が日頃の取組に対して、表彰というありがたい評価をいただきました。

この機会を励みに、犯罪をした人及び非行のある少年の改善更生を助けるとともに、地域社会の安全安心を守るためにさらに一同協力し、社会を明るくする運動、薬物乱用防止などの啓発活動に、力を注いでいきたいと思っております。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

保土ヶ谷保護司会会長 阿部学

更生
保護

オミん

令和 6 年 1 2 月 1 日
発行
保土ヶ谷
保護司会報

就任のご挨拶

保土ヶ谷区社会福祉協議会会長 堀 功生



令和 6 年 6 月、故畑尻明会長の後任として保土ヶ谷区社会福祉協議会の会長に就任いたしました堀功生です。

更生保護に携わる皆さまや区民の皆さまには、日頃より地域福祉の推進にご理解ご協力頂き、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて近年、更生保護と福祉は非常に近い関係になってきた様に感じています。令和 2 年度に発行された厚生労働省の資料を見ますと「新受刑者のうち高齢者は 12% 以上、知的障がい疑いがある方が 20% 以上、精神障害のある方は 14% 以上」と記載されていました。

更生保護といいますと刑事司法制度の話で、日常生活ではあまり関連を持たない特別なものと認識していました。「社会を明るくする運動」は、若者を中心とした犯罪や非行を防ぐことを目的としているため多少身近に感じているのですが、それ以外は難しい司法の範囲かなという印象でした。

しかし、前述の数字を見ますと、刑を終えて地域で暮らす様になっても、多くの方が福祉サービスを必要となることが十分予想され、そう考えると福祉と司法がより密接にならざるを得ないのかなと感じています。制度上の話は我々では対応できないため、まずは地域社会ができることを保護司や更生保護に携わる皆さまと一緒に、「保土ヶ谷ほっとなまちづくり」策定に合わせて考えていければと思います。引き続きよろしく願いいたします。



就任のご挨拶

保土ヶ谷区社会福祉協議会事務局長 美戸 孝紀



保土ヶ谷保護司会の事務局を担当しています保土ヶ谷区社会福祉協議会事務局長の美戸です。日頃より社会福祉協議会活動にご理解頂き、ありがとうございます。また、更生保護活動についても多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私ども区社会福祉協議会は、保護司会のパートナーとして地域の更生保護活動を支援しています。特に毎年 7 月が強調月間となっています「社会を明るくする運動」では、保護司が中心となって更生保護女性会や区役所、地元中学校にもご協力いただき、7 月中旬に星川駅周辺で啓発活動を実施しています。その他保護司活動がよりスムーズに行えるような後方支援を担わせて頂いています。

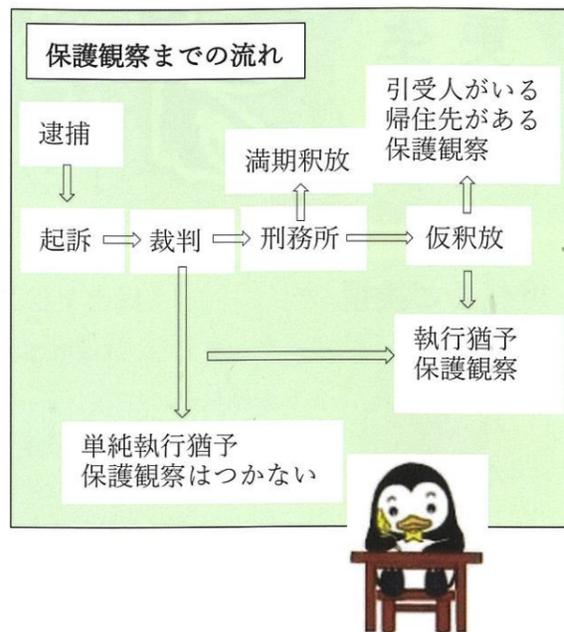
また昨今、国や地方公共団体は「再犯防止推進計画」を策定しており、横浜市においても「誰もが安心して自分らしく健やかに暮らすための更生支援の方向性—横浜市再犯防止推進計画—」が策定されました。更生保護をより身近に感じていただけるよう、保護司の皆さんと一緒に取組みを進めたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

第一回定例研修会

令和 6 年 6 月 28 日 (金)

今年度第一回の定例研修が行われ、保護司 16 名が参加しました。田中観察官が講師となり、「更生保護法等一部改正について」の内容で再犯防止対策の必要性・重要性また、刑法等の一部改正の説明が行なわれました。この刑法等の一部改正では、今までの禁固刑を廃止し、新たに拘禁刑が創設になりました。禁固刑とは単に刑務所内にいるだけの刑でありましたが、今回の改正で作業を伴うことになりました。

更生保護法等の一部改正については、刑執行終了者等に対する援助では、更生緊急保護制度を補完するものであり、期間の定めがなく、地域の支援につながるものです。例えば、本人の帰宅するところがなく、食べるものがないときは、観察所より更生保護施設等に斡旋します。その他、多くの改正があり、大変有意義な研修でした。



第二回定例研修会

令和 6 年 9 月 27 日 (金)

前回と同様参加者 16 名で田中保護観察官から以下 2 点についてご説明をしていただきました。

一点目は元対象者からの相談に応じたり、援助を行った場合に、指定の報告書を出せば実費弁償金が支給されるということで、横浜保護観察所においては令和 6 年 9 月から運用が開始されました。

二点目は個人情報の保護とセキュリティについて、22 ページに及ぶ冊子が配られ、個人情報の管理や PC 入力の際の注意点、ウイルス対策ソフトの導入などの説明を受けました。

対象者の個人情報を流出させないために、保護司は細心の注意を払って報告書作成をしないといけないことこの定例研修会で改めて再認識しました。皆様も時間の許す限り研修に参加し、研鑽を積んで行ってください。

少年鑑別所見学

令和 6 年 11 月 28 日 (木) 参加者 14 名

少年鑑別所は昭和 24 年の少年法及び少年院法の施行により全国 52 か所に設置されました。鑑別所の収容人数はここ数年減少傾向にあり、男女比は 9 対 1 で、海外でも同じ特徴がみられるとのことでした。こちらでは現在 20 数名の少年が入所しているとのことでした。

家庭裁判所の求めにより看護の措置がとられた少年に対し約 1 か月間法務官、法務技官が数回にわたる面接、心理検査、日常の行動観察をもとに判定会議を行い、鑑別結果通知作成後に審判が行われた結果、少年院送致、保護観察、児童自立支援施設などの処遇がなされます。この間、少年達は落ち着いた気持ちで審判を受けることができるよう、ここで規則正しい生活をします。法務官(職員)は彼等に栄養バランスのとれた食事、運動、図書貸出、学習支援、夜 2 時間のテレビ視聴などを通して、健全な社会生活に必要な生活習慣を助言、指導しています。しかし、面接、面会等で口が重く、心を開かない少年達を指導することにご苦労なさっているようで、私共保護司も共感できる部分がありました。

説明後、使用していない個室を見学しました。三畳の部屋にトイレ、机、テレビ、布団などがありました。この部屋で 1 か月をどう過ごすかが、彼等のその後の人生に重要な意味をもたらすのだと思いました。

ここにくる現在の少年犯罪の多くは特殊詐欺などの財産犯だそうです。この鑑別所は「よこはま法務少年支援センター」を併設しており、青少年の悩み、相談を受け付けています。この見学をとおして少年が犯罪をしない、また再犯しない地域社会作りが必要であり、私共保護司も今まで以上に貢献していきたいという気持ちを強く感じました。



社会を明るくする運動

令和 6 年 7 月 17 日 (水)

保土ヶ谷区役所前広場をメイン会場とし、社明運動が実施されました。

参加者は宮田中学校・先生 2 名・生徒 5 名、区役所 2 名、更女 2 名、保護司 18 名、計 32 名の参加者が集まりました。

区役所から星川駅に向かう通路や、駅前、イオンモールに向かう道路で、パンフレット・ウェットティッシュ等のグッズを配り「社会を明るくする運動」を呼びかけました。生徒たちも「社会を明るくする運動」です!と連呼し、道行く人にグッズを渡していました。また、受け取る人達も興味深く受け取って下さいました。配布品もすぐになくなり、盛況のうちに社明運動も終了しました。

いつも参加して下さる皆様、特に宮田中学校の先生はじめ、生徒の皆様のご協力に感謝いたします。有難うございました。



ほどがや区民まつり

令和 6 年 10 月 19 日 (土)

県立保土ヶ谷公園の運動広場を中心に行われました。

この季節にはめずらしく 30 度という真夏日のなか、今年は過去最大の 120 を超える団体が出展し、まつりを盛り上げました。保護司会も張り切って準備を進めました。ブースではこどもたちを中心とした薬物クイズの的あてゲームが人気を博し、列が途切れることがありませんでした。投げたボールが当たると「ヤッター」と大声と拍手が起こりました。

この的あてゲームがきっかけとなり、連れ添った保護者やブースをのぞいた来場者に、薬物乱用防の啓発防止に力を入れることができました。



薬物乱用防止部会の活動

- ◎ 7 月 3 日 (水) 県薬務課主催薬物乱用防止キャンペーン参加
- ◎ " 4 日 (木) リプラ保土ヶ谷地域交流スペース運営委員会啓発
- ◎ " 9 日 (火) 瀬戸ヶ谷町自治会防災研修啓発
- ◎ " 18 日 (金) 横浜市ろう特別支援学校高等部薬物乱用防止教室
- ◎ " 27 日 (土) 瀬戸ヶ谷町自治会こども緑日啓発
- ◎ 10 月 18 日 (金) 「支援・福島・保土ヶ谷」参加
- ◎ 11 月 3 日 (日) 千丸台まんまるフェスタ啓発
- ◎ " 3 日 (日) 本陣フレンドシップ・デー&瀬戸ヶ谷町自治会防災訓練



ろう特別支援学校での薬物乱用防止教室の様子